

一等水準点検測成果集録

第 5 9 卷

2 0 1 4 年度観測
(平成 2 6 年度観測)

平成 2 8 年 3 月

国土交通省国土地理院

記

本集録は、平成26年度に、国土地理院が行った一等水準点検測の結果を集録、図示したものである。

平成28年3月

国土交通省国土地理院

一等水準点検測成果集録

第 5 9 卷

2 0 1 4 年度観測
(平成 2 6 年度観測)

目 次

1. 観測器械及び観測法

(1) 観測器械

(2) 観 測 法

2. 観測区域及び期間

3. 水準点変動図の説明

付図 一等水準路線図

一等水準点変動図

1. 観測器械および観測法

平成26年度において使用した観測器械および観測法は次のとおりである。

(1) 観測器械

A レベル

レベル名称	望遠鏡倍率	水準器感度等
Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
Trimble製 DiNi0.3型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
ソキア・トプコン製 SDL1X型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.3"

B 水準標尺

水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
		材質	目盛法
Wild 製 精密水準標尺	3m	インバール (巾 2.6cm, 長さ 3m)	インバール帯の中央線の両側に 5mm の差をもって 10mm ごとに目盛る。
ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースパインバール (巾 2.5cm, 長さ 3m)	〃
カル・ツァイス製 インバール(バーコート)標尺	3m	インバール (巾 2.2cm, 長さ 3m)	インバール帯にバーコートを目盛る。
ソキア・トプコン製 精密バーコート水準標尺	3m	〃	〃
タマ製 精密バーコード水準標尺	3m	ニュースパインバール (巾 - cm, 長さ 3m)	〃

(2) 観測法

観測に際しては、地上によく踏みこんだ鉄製標尺台に、標尺を尺付属の円形水準器によって鉛直に立て、レベルは、両標尺間の中央に整置し、後視—前視、更に前視—後視の順序に観測を行う。

整準ねじによって、まず円形水準器の気泡を中央に導き、第 1 回視準（後視—前視）は左側目盛分画線、第 2 回視準（前視—後視）は右側目盛分画線を視準する。

Wild 製 N3 型精密レベルの場合は微傾動ねじによって主水準器気泡の映像を合致させ、測微装置によって、くさび型十字糸で分画線を正しく挟んで 10 分の 1mm まで読みとる。

Carl Zeiss Jena 製 NI002A 型は、第 1 回視準はコンペンセーターが I の位置、第 2 回視準はコンペンセーターが、II の位置において測微装置によってくさび型十字糸で分画線を正しく挟んで 10 分の 1mm まで読みとる。

カル・ツァイス製 DiNi11 型、ツァイス製 DiNi12 型、Trimble 社製 DiNi0.3 型及びソキア・トプコン社製 SDL1X 型電子レベルの場合は、中央視準線がバーコード目盛の中心線と一致するように望遠鏡の向きを微調整した状態で読定ボタンを押す。

レベルと標尺の距離は、平地で通常 50m 以内とし、各水準点間は 2km（地点標に併設された水準点間は 1km）を往復観測を行い、その往復差は、 $2.5\sqrt{S}$ mm（ S は片道の観測距離で km 単位）以内である。

なお、標尺の検定は、定期的にレーザー干渉計または基準尺により比較測定して行い、観測値に所要の補正をする。

付表

平成26年度以前において使用した観測器械及び観測法

(1) 観測器械

A レベル

観測年度	レベル名称	望遠鏡倍率	水準器感度
大正13年(1924)以前	CarlBamberg製 一等レベル (Y型)	36倍	4"~5"/2mm
昭和27年(1952)以前	CarlZeiss製 III型 精密レベル	36倍	4"~12"/2mm (合致式)
昭和30年(1955)以前	CarlZeiss製 III型 精密レベル	36倍	4"~12"/2mm (合致式)
	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
昭和42年(1967)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
昭和44年(1969)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	Zeiss製 NI2型 精密自動レベル	32倍	円形水準器 8'
昭和53年(1978)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
平成5年(1993)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
平成7年(1995)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
平成8年(1996)	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	ペンタックス製 L-10型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
平成9年(1997)	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度0.05mm
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
平成11年(1999)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ソキア製 PL1型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	トプコン製 TS-E1型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
平成12年(2000)	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
平成16年(2004)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"

観測年度	レベル名称	望遠鏡倍率	水準器感度
平成18年(2006)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ソキア製 PL1型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
平成19年(2007)	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	Leica製Wild NA3003A型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
平成21年(2009)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	Leica製Wild NA3003型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	Leica製Wild NA3003A型 電子レベル	24倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
	CarlZeissJena製 NI002型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	Trimble製 DiNi0.3型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
平成23年(2011)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	Trimble製 DiNi0.3型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ソキア・トプコン製 SDL1X型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
平成24年(2012)	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	Trimble製 DiNi0.3型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ソキア・トプコン製 SDL1X型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.3"
平成26年(2014)以前	Wild製 N3型 精密レベル	42倍	10"/2mm (合致式)
	CarlZeissJena製 NI002A型 精密自動レベル	40倍	公称視準精度 0.05mm
	カル・ツァイス製 DiNi11型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ツァイス製 DiNi12型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	Trimble製 DiNi0.3型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.2"
	ソキア・トプコン製 SDL1X型 電子レベル	32倍	自動補正装置の公称精度 0.3"

B 水準標尺

観測年度	水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
			材質	目盛法
大正13年(1924)以前	CarlBamber製 水準標尺	3m	露国産自然乾燥赤楊	木部の表面に直接5mmごとに目盛る。
昭和27年(1952)以前	CarlZeiss製 精密水準標尺	3m	インバール (巾2.6cm,長さ3m)	インバール帯の中央線の両側に2.5mmの差をもって5mmごとに目盛る。
昭和30年(1955)以前	CarlZeiss製 精密水準標尺	3m	〃	インバール帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
昭和42年(1967)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
昭和44年(1969)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	Zeiss製 精密水準標尺	3m	〃	〃
昭和53年(1978)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
平成元年(1989)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	CarlZeissJena製 精密水準標尺	3m	〃	〃
平成3年(1991)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	CarlZeissJena製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースペースインバール (巾2.5cm,長さ3m)	〃
平成7年(1995)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	CarlZeissJena製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースペースインバール (巾2.5cm,長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバール(ハーフコート)標尺	3m	インバール (巾2.2cm,長さ3m)	インバール帯にハーフコートを目盛る。
平成8年(1996)	Wild製 精密水準標尺	3m	インバール (巾2.6cm,長さ3m)	インバール帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	CarlZeissJena製 精密水準標尺	3m	〃	〃
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースペースインバール (巾2.5cm,長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバール(ハーフコート)標尺	3m	インバール (巾2.2cm,長さ3m)	インバール帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバール(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃
平成11年(1999)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	インバール (巾2.6cm,長さ3m)	インバール帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースペースインバール (巾2.5cm,長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバール(ハーフコート)標尺	3m	インバール (巾2.2cm,長さ3m)	インバール帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバール(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃

観測年度	水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
			材質	目盛法
平成12年(2000)	Wild製 精密水準標尺	3m	インバー (巾2.6cm, 長さ3m)	インバー帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニューズパーインバー (巾2.5cm, 長さ3m)	〃
	カール・ツァイス製 インバー(ハーフコート)標尺	3m	インバー (巾2.2cm, 長さ3m)	インバー帯にハーフコートを目盛る。
平成13年(2001)	Wild製 精密水準標尺	3m	インバー (巾2.6cm, 長さ3m)	インバー帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニューズパーインバー (巾2.5cm, 長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバー(ハーフコート)標尺	3m	インバー (巾2.2cm, 長さ3m)	インバー帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバー(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃
平成16年(2004)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	インバー (巾2.6cm, 長さ3m)	インバー帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	Zeiss製 精密水準標尺	3m	ニューズパーインバー (巾2.6cm, 長さ3m)	〃
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニューズパーインバー (巾2.5cm, 長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバー(ハーフコート)標尺	3m	インバー (巾2.2cm, 長さ3m)	インバー帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバー(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃
平成21年(2009)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	インバー (巾2.6cm, 長さ3m)	インバー帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニューズパーインバー (巾2.5cm, 長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバー(ハーフコート)標尺	3m	インバー (巾2.2cm, 長さ3m)	インバー帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバー(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃
平成23年(2011)以前	Wild製 精密水準標尺	3m	インバー (巾2.6cm, 長さ3m)	インバー帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	Leica製 Wildインバー(ハーフコート)標尺	3m	インバー (巾2.2cm, 長さ3m)	インバー帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバー(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃
	ソキア・トプコン製 精密ハーフコート水準標尺	3m	〃	〃
平成24年(2012)	Wild製 精密水準標尺	3m	インバー (巾2.6cm, 長さ3m)	インバー帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニューズパーインバー (巾2.5cm, 長さ3m)	〃
	Leica製 Wildインバー(ハーフコート)標尺	3m	インバー (巾2.2cm, 長さ3m)	インバー帯にハーフコートを目盛る。
	カール・ツァイス製 インバー(ハーフコート)標尺	3m	〃	〃
	ソキア・トプコン製 精密ハーフコート水準標尺	3m	〃	〃

観測年度	水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
			材質	目盛法
平成25年(2013)	Wild製 精密水準標尺	3m	インバール (巾2.6cm,長さ3m)	インバール帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースパ ^o -インバール (巾2.5cm,長さ3m)	〃
	カール・ツァイス製 インバール(バーコード)標尺	3m	インバール (巾2.2cm,長さ3m)	インバール帯にバーコードを目盛る。
	ソキアトプコン製 精密バーコード水準標尺	3m	〃	〃
平成26年(2014)	Wild製 精密水準標尺	3m	インバール (巾2.6cm,長さ3m)	インバール帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。
	ソキア製 精密水準標尺	3m	ニュースパ ^o -インバール (巾2.5cm,長さ3m)	〃
	カール・ツァイス製 インバール(バーコード)標尺	3m	インバール (巾2.2cm,長さ3m)	インバール帯にバーコードを目盛る。
	ソキアトプコン製 精密バーコード水準標尺	3m	〃	〃
	タマヤ製 精密バーコード水準標尺	3m	ニュースパ ^o -インバール (巾 - cm,長さ3m)	〃

(2) 観測法

<p>観測器械</p> <p>区分</p>	<p>Carl Bamberg</p>	<p>Carl Zeiss</p>	<p>Wild N3</p>	<p>Wild N3 Zeiss NI2 Carl Zeiss Jena NI002,NI002A ペンタックス L-10 Leica NA3003,NA3003A DNA03 カール・ツァイス DiNi11 ツァイス DiNi12 ソキア PL1 トプコン TS-E1 Trimble DiNi0.3 ソキア・トプコン SDL1X</p>
<p>視準順序</p>	<p>上方分画— 下方分画</p>	<p>後視—前視 —前視—後 視</p>	<p>後視—前視 —前視—後 視</p>	<p>後視—前視—前視—後視</p>
<p>設定単位</p>	<p>0.01mm</p>	<p>0.01mm</p>	<p>昭和35年 以前は 0.1mm</p>	<p>0.1mm</p>
<p>標尺距離 (平坦地)</p>	<p>最大 40m</p>	<p>最大 40m</p>	<p>昭和45年 以前は 60m</p>	<p>最大 50m (電子レベルで最大 40m)</p>
<p>往復差の許容範囲 S は片道の観測 距離で km 単位</p>	<p>$1.5\sqrt{2S}$ mm</p>	<p>$1.5\sqrt{2S}$ mm</p>	<p>昭和35年 以前は $1.5\sqrt{2S}$ mm 昭和36年 から昭和 39年まで は $2.0\sqrt{2S}$ mm</p>	<p>$2.5\sqrt{S}$ mm</p>
<p>環閉合の許容範囲</p>	<p>$1.5\sqrt{S}$ mm</p>	<p>$1.5\sqrt{S}$ mm</p>	<p>$2.0\sqrt{S}$ mm</p>	<p>$2.0\sqrt{S}$ mm</p>

2. 観測区域及び期間

観測区域及び期間

変動図 番 号	観 測 区 間		不動とした 水準点番号	距離 (km)	観測期間
	水準点番号	所 在 地			
14-01-01	自 準基168 至 II 10777	北海道空知郡上富良野町 北海道空知郡上富良野町	準基168	23	自 2014年 6月 至 2014年 7月
14-01-02	自 交23 至 交22	北海道久遠郡せたな町 北海道桧山郡江差町	交23	84	自 2014年 9月 至 2014年 10月
14-01-03	自 交22 至 交6367	北海道桧山郡江差町 北海道松前郡松前町	6404	79	自 2014年 9月 至 2014年 10月
14-01-04	自 交23 至 交20	北海道久遠郡せたな町 北海道山越郡長万部町	交23	55	自 2014年 9月 至 2014年 9月
14-01-05	自 交20 至 交19	北海道山越郡長万部町 北海道茅部郡森町	交20	55	自 2014年 8月 至 2014年 8月
14-01-06	自 交19 至 交17	北海道茅部郡森町 北海道函館市	交19	42	自 2014年 8月 至 2014年 9月
14-01-07	自 交17 至 交6367	北海道函館市 北海道松前郡松前町	交17	94	自 2014年 8月 至 2014年 9月
14-02-01	自 6185 至 6956	青森県八戸市 青森県八戸市	6185	20	自 2014年 7月 至 2014年 7月
14-02-02	自 交8 至 950192A	秋田県横手市 秋田県由利本荘市	交8	57	自 2014年 8月 至 2014年 9月
14-02-03	自 5653 至 鮎川検潮所固定点	宮城県宮城郡利府町 宮城県石巻市	5653	81	自 2014年 10月 至 2014年 11月
14-02-04	自 交2 至 5675	宮城県石巻市 宮城県石巻市	交2	7	自 2014年 10月 至 2014年 11月
14-03-01	自 4426 至 4418	新潟県新潟市西区 新潟県新潟市北区	4426	21	自 2014年 8月 至 2014年 9月
14-03-02	自 II 2163 至 II 2027	新潟県新潟市秋葉区 新潟県阿賀野市	II 2027	12	自 2014年 9月 至 2014年 9月
14-03-03	自 柏崎験潮場固定点 至 交3761	新潟県柏崎市 新潟県長岡市	交3761	39	自 2014年 10月 至 2014年 10月
14-04-01	自 2028 至 2028	茨城県古河市 茨城県古河市	2028	45	自 2014年 12月 至 2015年 1月
14-04-02	自 2028 至 2025	茨城県古河市 埼玉県久喜市	2028	21	自 2014年 12月 至 2014年 12月
14-04-03	自 11229 至 4042	茨城県つくば市 茨城県石岡市	交4033	41	自 2014年 11月 至 2014年 12月
14-04-04	自 交483 至 交4	埼玉県さいたま市北区 東京都千代田区	交483	46	自 2014年 12月 至 2015年 1月

観測区域及び期間

変動図 番 号	観 測 区 間		不動とした 水準点番号	距離 (km)	観測期間
	水準点番号	所 在 地			
14-05-01	自 交4 至 基25	東京都千代田区 神奈川県横浜市保土ヶ谷区	交4	46	自 2014年 11月 至 2014年 11月
14-05-02	自 基25 至 油壺験潮場固定点	神奈川県横浜市保土ヶ谷区 神奈川県三浦市	交4	50	自 2014年 11月 至 2014年 11月
14-05-03	自 基25 至 交36-1	神奈川県横浜市保土ヶ谷区 神奈川県藤沢市	交4	15	自 2014年 11月 至 2014年 11月
14-06-01	自 交52 至 交36-1	静岡県熱海市 神奈川県藤沢市	交52	61	自 2014年 10月 至 2014年 11月
14-06-02	自 交52 至 9353	静岡県熱海市 静岡県賀茂郡河津町	交52	61	自 2014年 9月 至 2014年 11月
14-06-03	自 交52 至 交60	静岡県熱海市 静岡県沼津市	交52	35	自 2014年 11月 至 2014年 11月
14-06-04	自 II 48-003-000 至 交60	静岡県伊東市 静岡県沼津市	交52	48	自 2014年 10月 至 2014年 11月
14-06-05	自 II 48-003-012 至 9341	静岡県伊豆市 静岡県伊東市	交52	42	自 2014年 10月 至 2014年 10月
14-06-06	自 II 48-003-012 至 9353	静岡県伊豆市 静岡県賀茂郡河津町	交52	95	自 2014年 9月 至 2014年 10月
14-06-07	自 9341 至 伊東験潮場固定点	静岡県伊東市 静岡県伊東市	交52	4	自 2014年 9月 至 2014年 9月
14-06-08	自 9400 至 内浦検潮所固定点	静岡県沼津市 静岡県沼津市	交52	0.7	自 2014年 10月 至 2014年 10月
14-06-09	自 124-1 至 焼津験潮場固定点	静岡県静岡市清水区 静岡県焼津市	交70-1	95	自 2014年 7月 至 2014年 7月
14-06-10	自 II 2569 至 準基1354	静岡県焼津市 静岡県牧之原市	交70-1	36	自 2014年 6月 至 2014年 7月
14-06-11	自 132 至 140-1	静岡県藤枝市	交70-1	34	自 2014年 6月 至 2014年 7月

観測区域及び期間

変動図 番 号	観 測 区 間		不動とした 水準点番号	距離 (km)	観測期間
	水準点番号	所 在 地			
14-07-01	自 140-1 至 II 2595	静岡県掛川市 静岡県御前崎市	140-1	24	自 2014年 4月 至 2014年 4月
14-07-02	自 5268 至 御前崎検潮所固定点	静岡県周智郡森町 静岡県御前崎市	140-1	58	自 2014年 6月 至 2014年 7月
14-07-03	自 5268 至 御前崎検潮所固定点	静岡県周智郡森町 静岡県御前崎市	140-1	58	自 2015年 1月 至 2015年 1月
14-07-04	自 II 2595 至 水管固定点	静岡県御前崎市 静岡県御前崎市	140-1	13	自 2014年 7月 至 2014年 7月
14-07-05	自 II 2595 至 水管固定点	静岡県御前崎市 静岡県御前崎市	140-1	13	自 2015年 1月 至 2015年 1月
14-07-06	自 準基2130 至 II 2604	静岡県掛川市 静岡県掛川市	140-1	4	自 2014年 4月 至 2014年 4月
14-07-07	自 準基2130 至 II 2604	静岡県掛川市 静岡県掛川市	140-1	4	自 2014年 6月 至 2014年 6月
14-07-08	自 準基2130 至 II 2604	静岡県掛川市 静岡県掛川市	140-1	4	自 2015年 1月 至 2015年 1月
14-07-09	自 交148 至 II 2597	静岡県浜松市中区 静岡県御前崎市	交148	42	自 2014年 6月 至 2014年 7月
14-07-10	自 交148 至 交141	静岡県浜松市中区 静岡県掛川市	交148	29	自 2014年 6月 至 2014年 7月
14-07-11	自 交148 至 950307A	静岡県浜松市中区 愛知県田原市	交148	76	自 2014年 7月 至 2014年 8月
14-07-12	自 準基2685 至 舞阪検潮所固定点	静岡県浜松市西区 静岡県浜松市西区	交148	1	自 2014年 7月 至 2014年 7月
14-08-01	自 191-2 至 III 4676	岐阜県不破郡垂井町 岐阜県養老郡養老町	191-2	13	自 2014年 11月 至 2014年 11月
14-08-02	自 III 4674 至 II 3357	岐阜県大垣市 岐阜県羽島市	191-2	16	自 2014年 11月 至 2014年 11月
14-08-03	自 176 至 1471	愛知県名古屋市中区 愛知県弥富市	191-2	86	自 2014年 10月 至 2014年 11月
14-08-04	自 交174-1 至 1458	愛知県名古屋市中区 三重県四日市市	191-2	55	自 2014年 10月 至 2014年 11月
14-08-05	自 11065 至 鬼崎験潮場固定点	愛知県知多市 愛知県常滑市	11065	7	自 2014年 11月 至 2014年 11月

観測区域及び期間

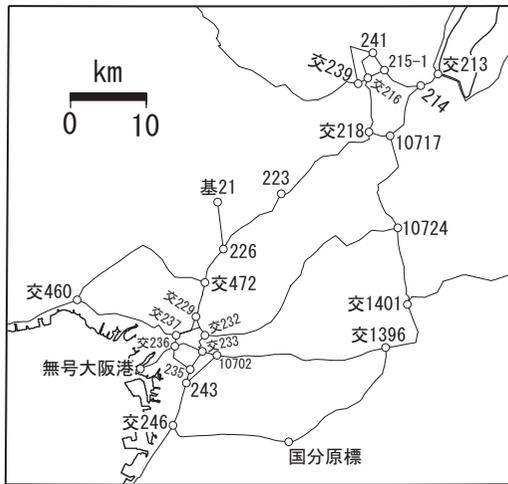
変動図 番 号	観 測 区 間		不動とした 水準点番号	距離 (km)	観測期間
	水準点番号	所 在 地			
14-09-01	自 4751 至 交4810	三重県度会郡大紀町 和歌山県新宮市	交4810	103	自 2014年 7月 至 2014年 9月
14-09-02	自 交4810 至 交9184	和歌山県新宮市 和歌山県田辺市	交4810	126	自 2014年 8月 至 2014年 10月
14-09-03	自 4980 至 浦神検潮所固定点	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町	交4810	0.4	自 2014年 9月 至 2014年 10月
14-09-04	自 附 3 至 串本験潮場固定点	和歌山県東牟婁郡串本町 和歌山県東牟婁郡串本町	交4810	0.03	自 2014年 10月 至 2014年 10月
14-09-05	自 9186 至 白浜検潮所固定点	和歌山県田辺市 和歌山県西牟婁郡白浜町	交4810	0.6	自 2014年 10月 至 2014年 10月
14-10-01	自 5164 至 950441A	高知県安芸市 高知県安芸郡東洋町	5164	83	自 2014年 8月 至 2014年 11月
14-10-02	自 5142 至 室戸検潮所固定点	高知県室戸市 高知県室戸市	5164	0.2	自 2014年 10月 至 2014年 10月
14-11-01	自 3352 至 基52	福岡県大川市 佐賀県杵島郡白石町	基52	42	自 2014年 12月 至 2014年 12月
14-11-02	自 3350 至 3332	佐賀県佐賀市 佐賀県杵島郡白石町	基52	46	自 2014年 12月 至 2015年 1月
14-11-03	自 3342 至 II 2000	佐賀県佐賀市 佐賀県小城市	基52	4	自 2015年 1月 至 2015年 1月

3. 水準点変動図の説明

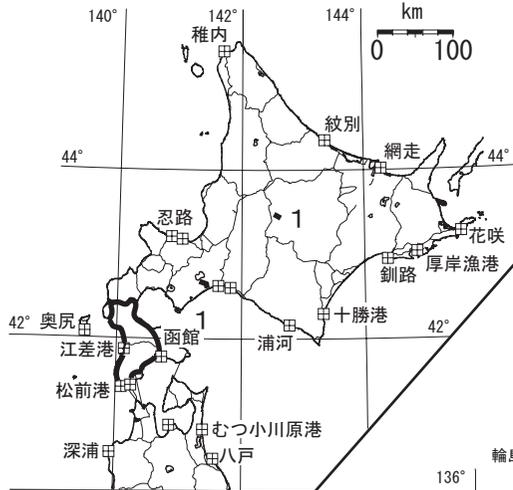
- (1) 変動量は、仮不動点の標高を基準とし、水準点間の今回の観測比高から算出される新水準点標高と前回の観測比高から算出される旧水準点標高の差から求めている。
- (2) 水準点が再設や傾斜改埋等のため比較不能のものについては、点線で示し、それらが図の両端にあるときは空白とした。
- (3) 前回観測から今回観測の間に移転改埋を行った点は白ぬきで表示した。
- (4) 昭和 39 年度から、建設省道路局長（当時）と国土地理院長の覚書により、道路管理者が 1km 毎に設けた距離標に併設した一等水準点（道路水準点）には、国道番号と連番号をハイフンで繋げた「001-181」のような番号を付けている。
- (5) 変動量が特に大きい場合は、図を見やすくするため変動量グラフの縦軸目盛りを間隔を通常の 1cm より変更している。

一等水準路線図

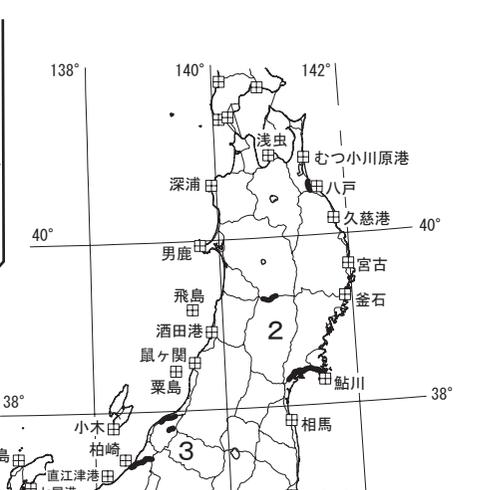
田：験潮施設



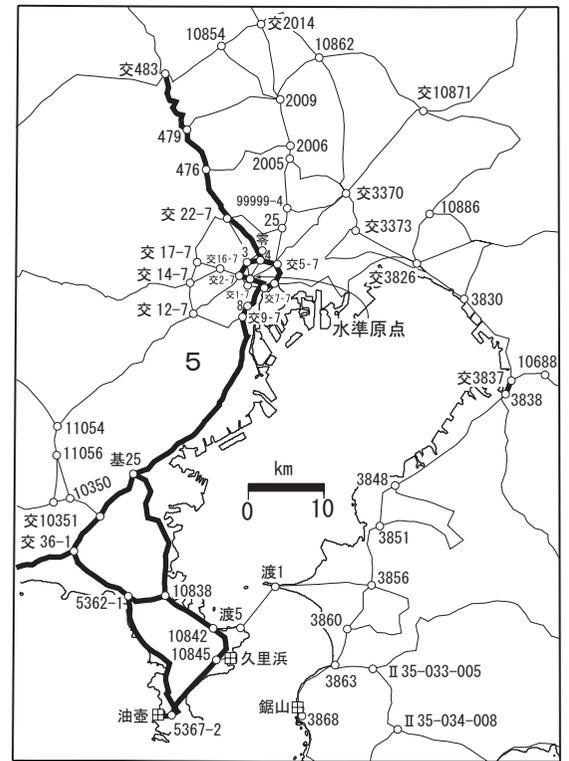
京阪



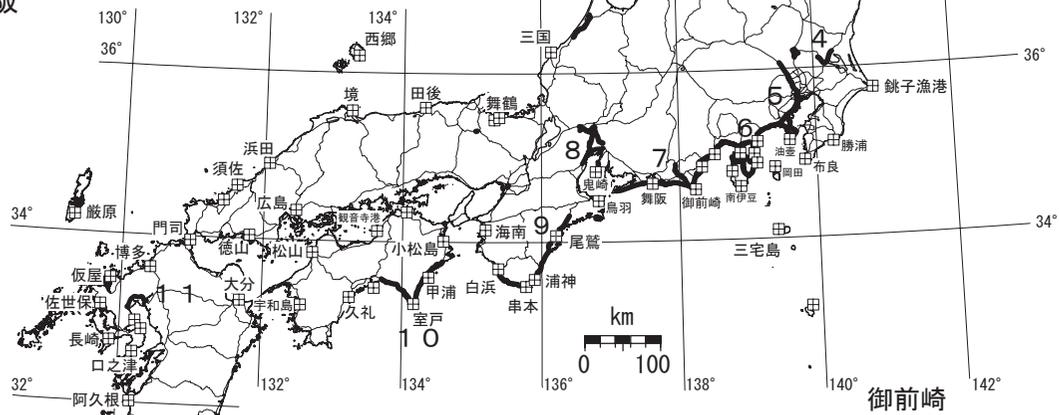
1



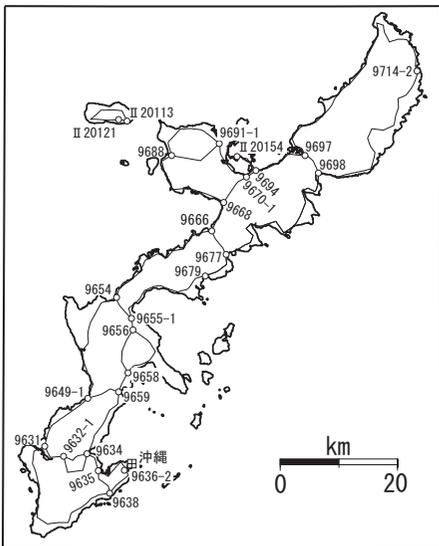
2



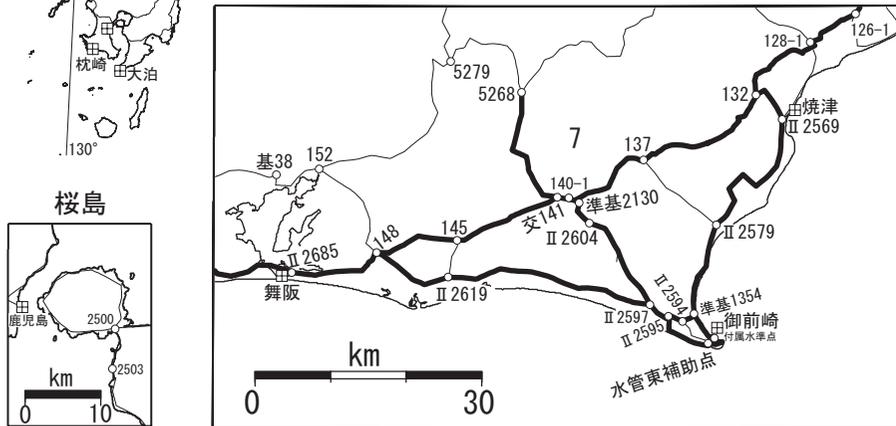
首都圏



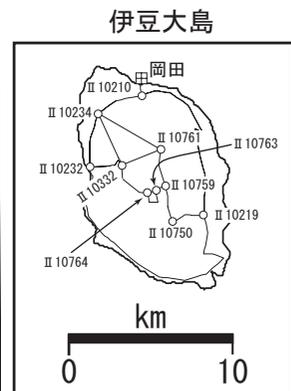
御前崎



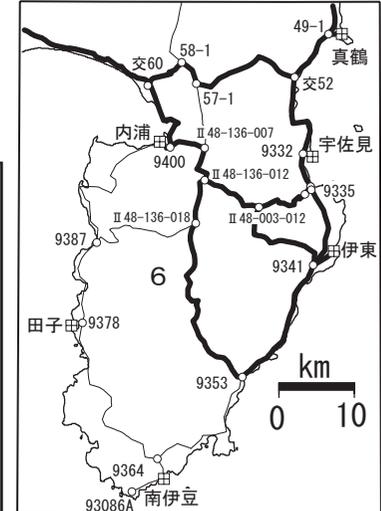
沖縄



桜島



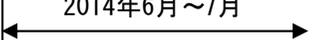
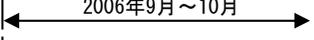
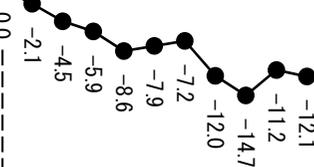
伊豆大島



伊豆

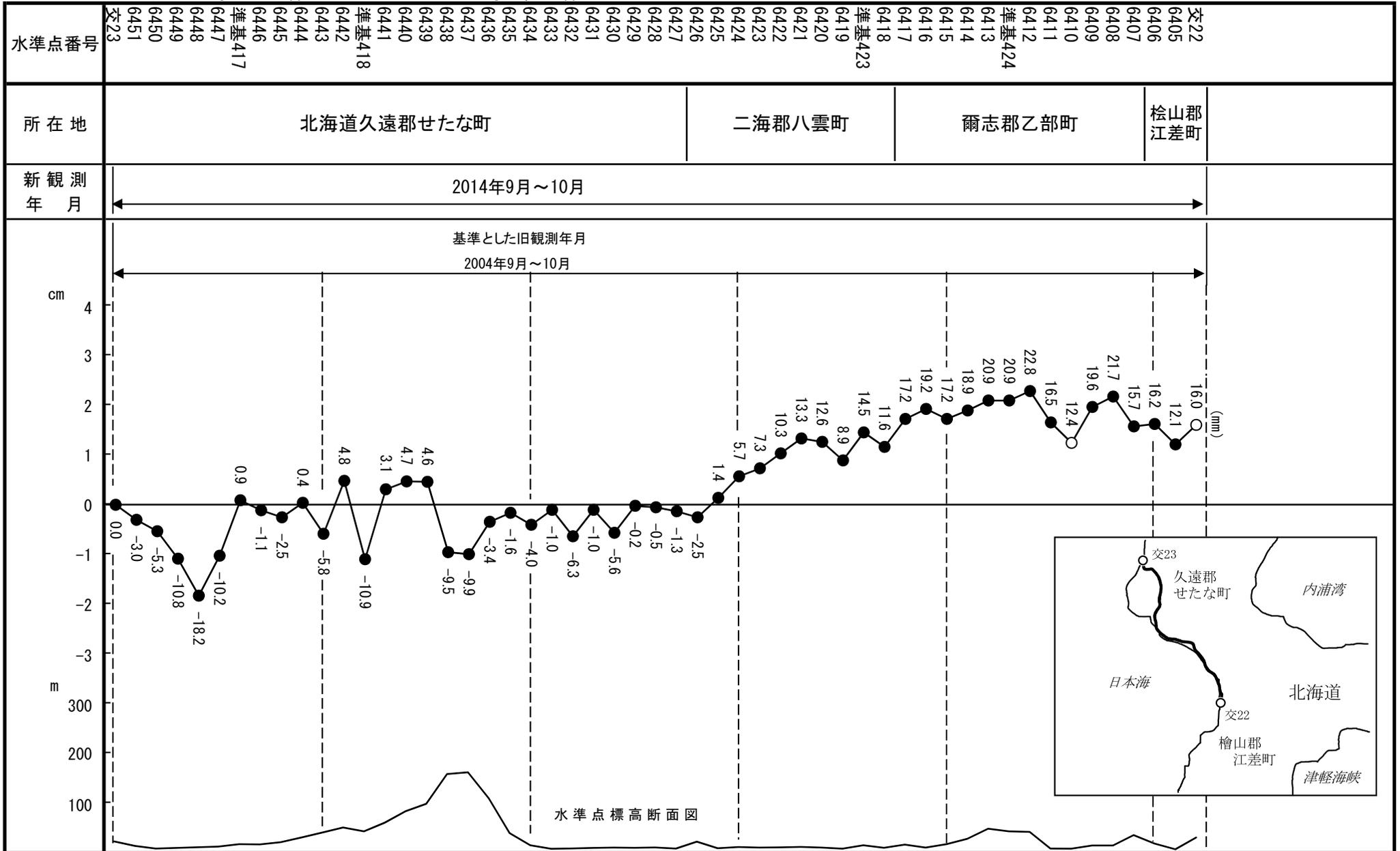
6

14-01-01 自 北海道空知郡上富良野町 至 北海道空知郡上富良野町

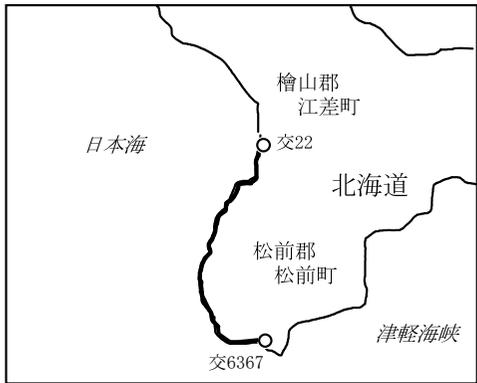
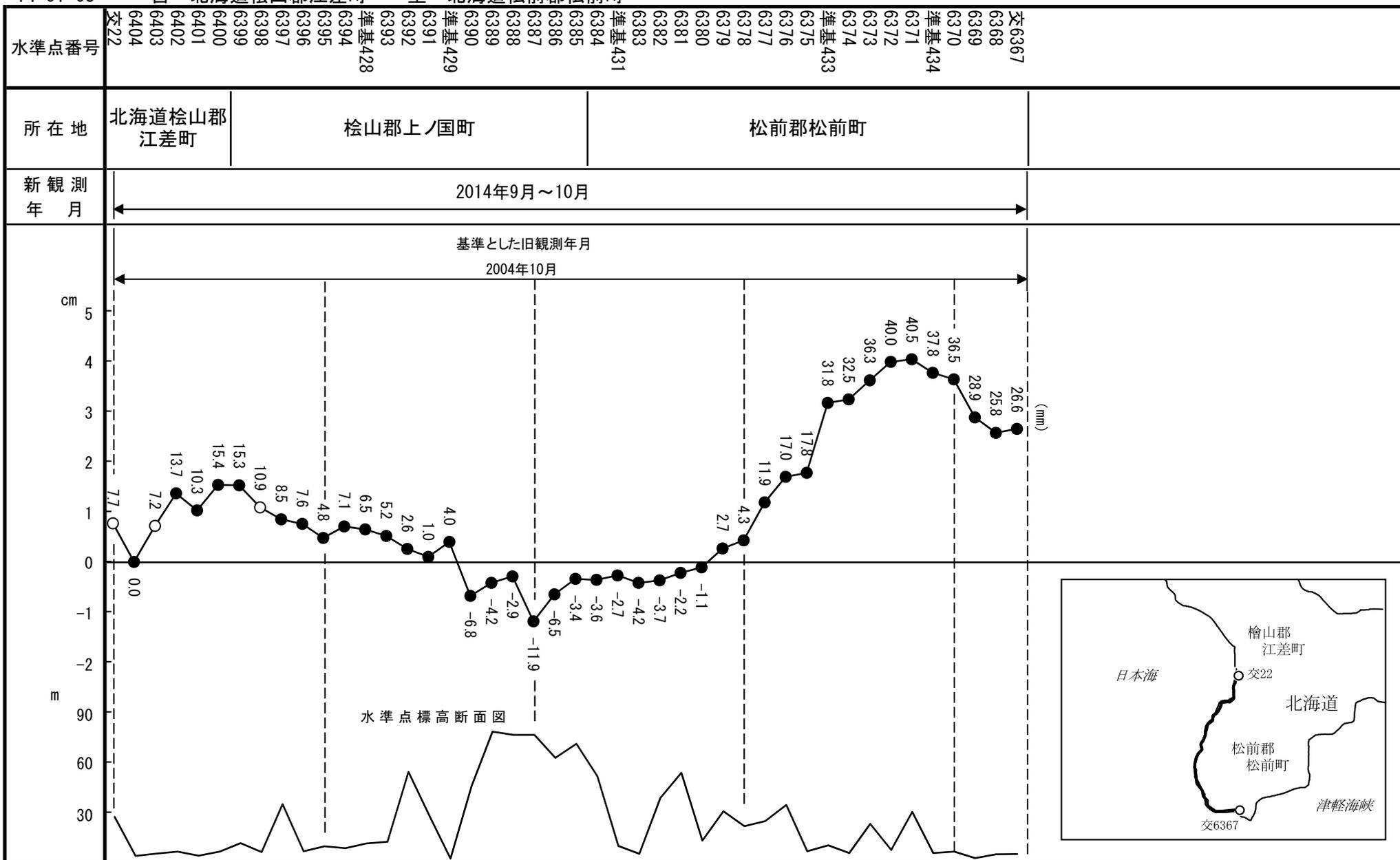
水準点番号	準基168 10768 10769 10770 10771 10772 10773 10774 10775 10776 10777	
所在地	北海道空知郡上富良野町	
新観測年月	2014年6月~7月 	
cm 2 1 0 -1 -2 -3 -4 -5 m 1500 1000 500	基準とした旧観測年月 2006年9月~10月 	
	 <p>(mm)</p>	 <p>北海道 空知郡上富良野町</p> <p>準基168</p> <p>10777</p> <p>水準点標高断面図</p>

14-01-02

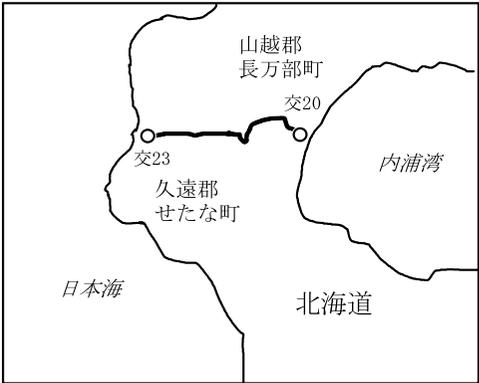
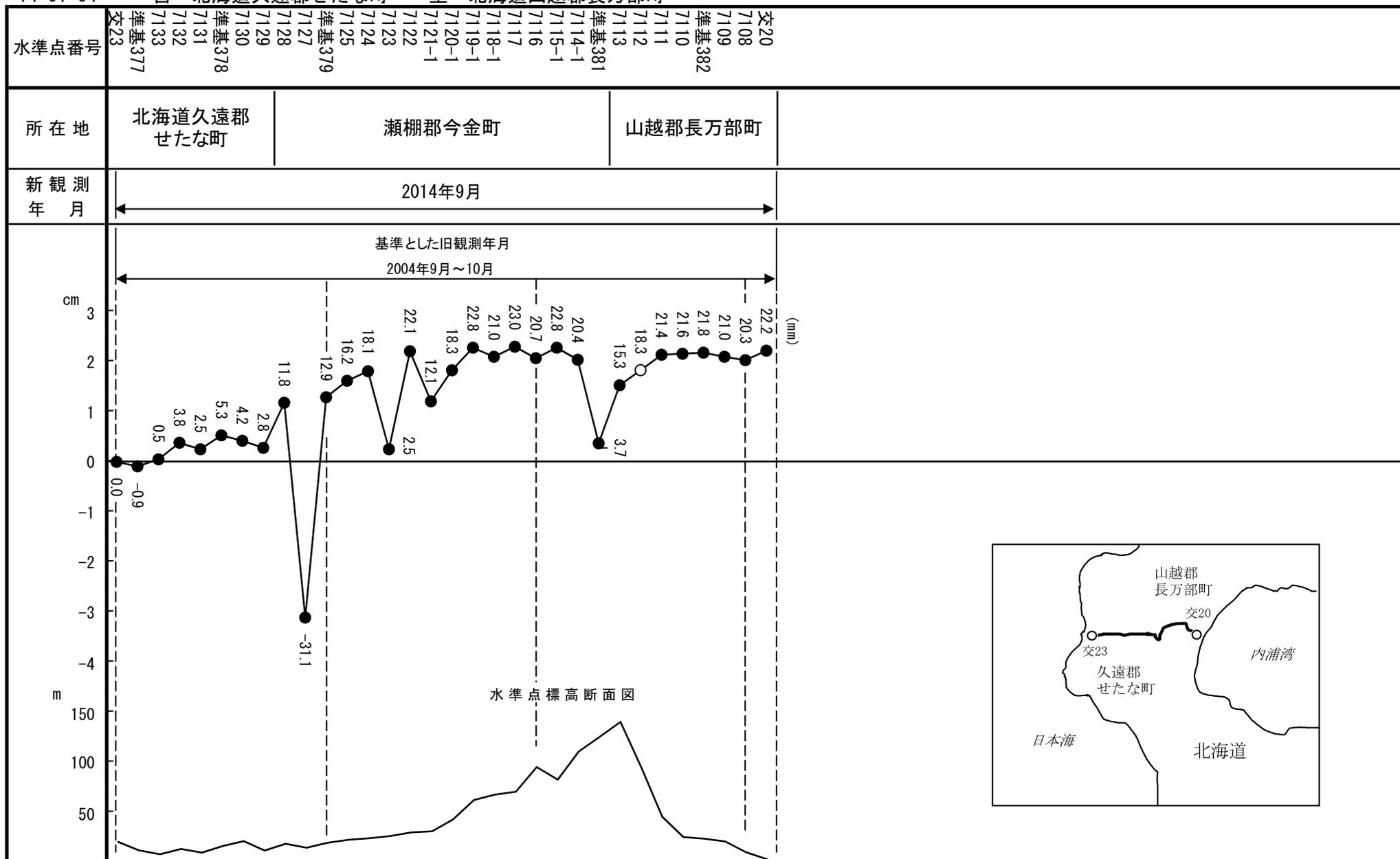
自 北海道久遠郡せたな町 至 北海道檜山郡江差町



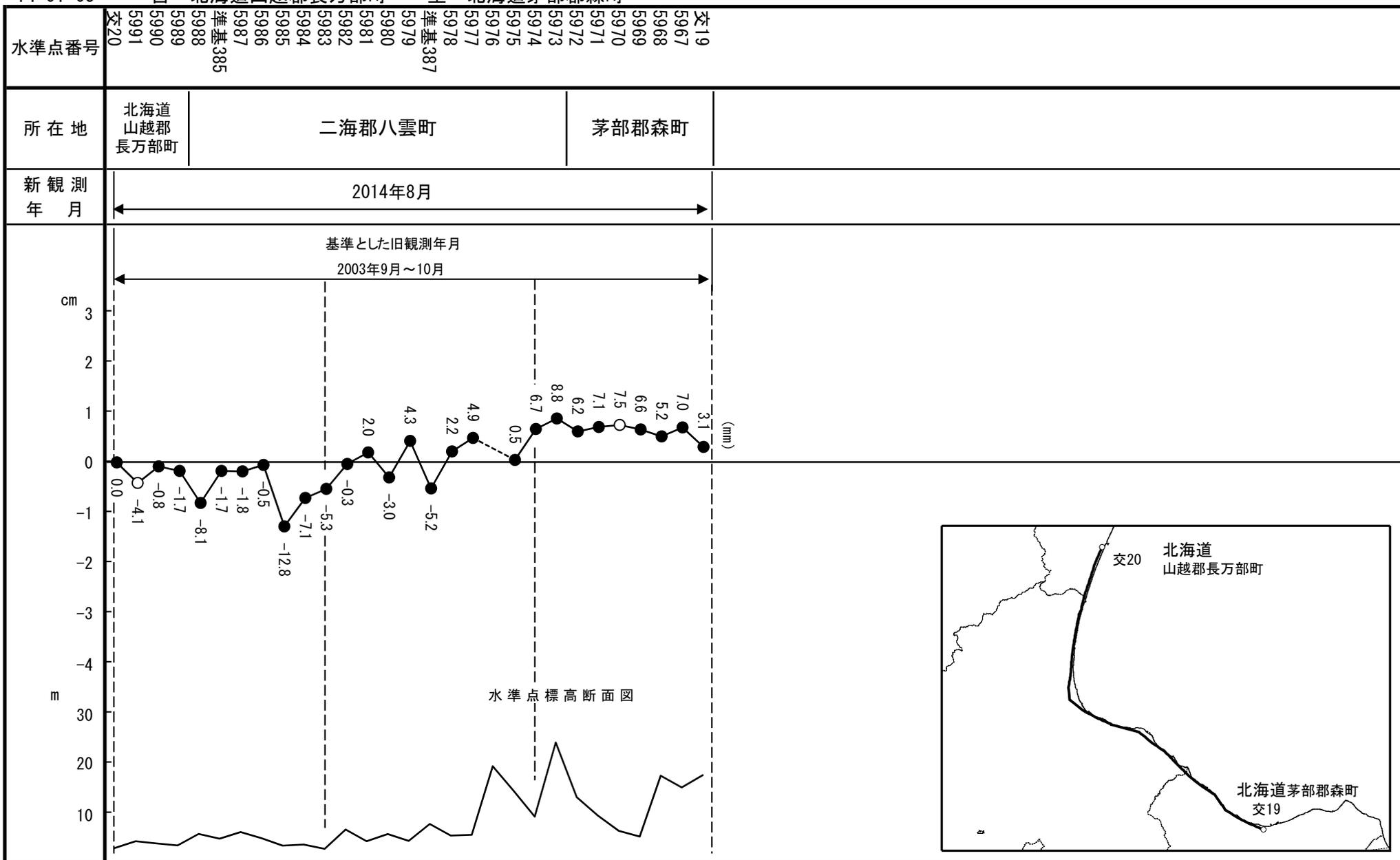
14-01-03 自 北海道檜山郡江差町 至 北海道松前郡松前町



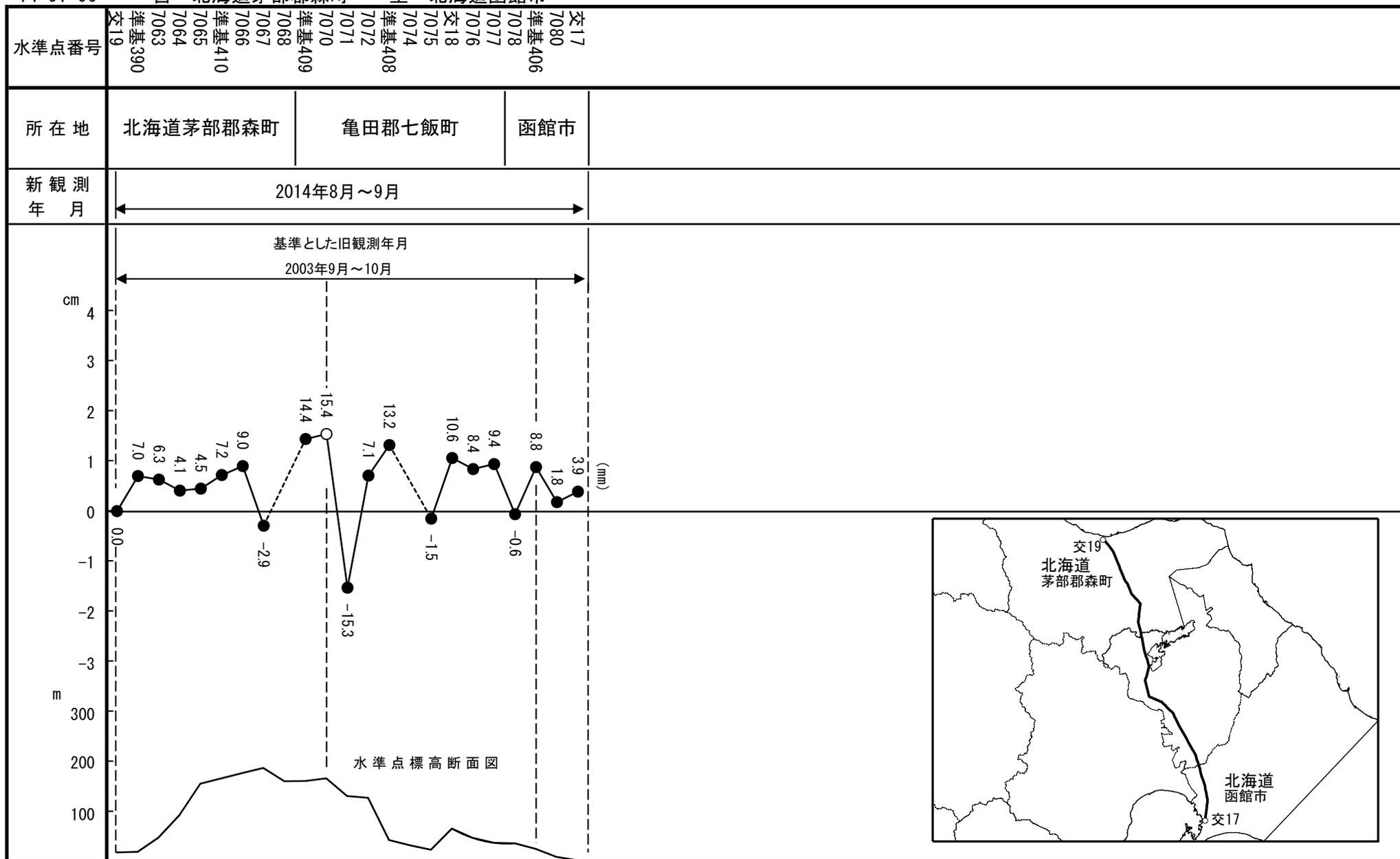
14-01-04 自 北海道久遠郡せたな町 至 北海道山越郡長万部町



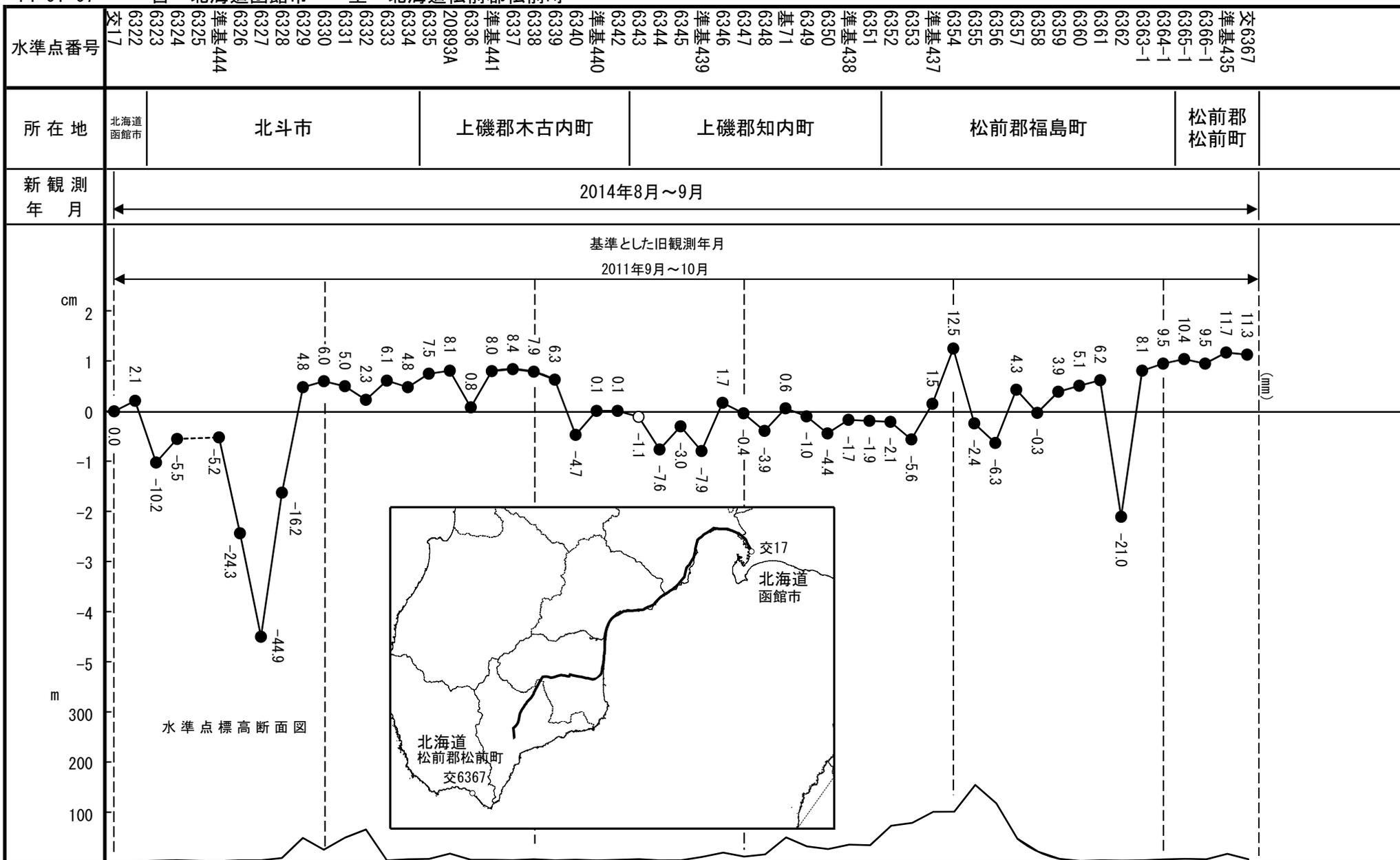
14-01-05 自 北海道山越郡長万部町 至 北海道茅部郡森町



14-01-06 自 北海道茅部郡森町 至 北海道函館市



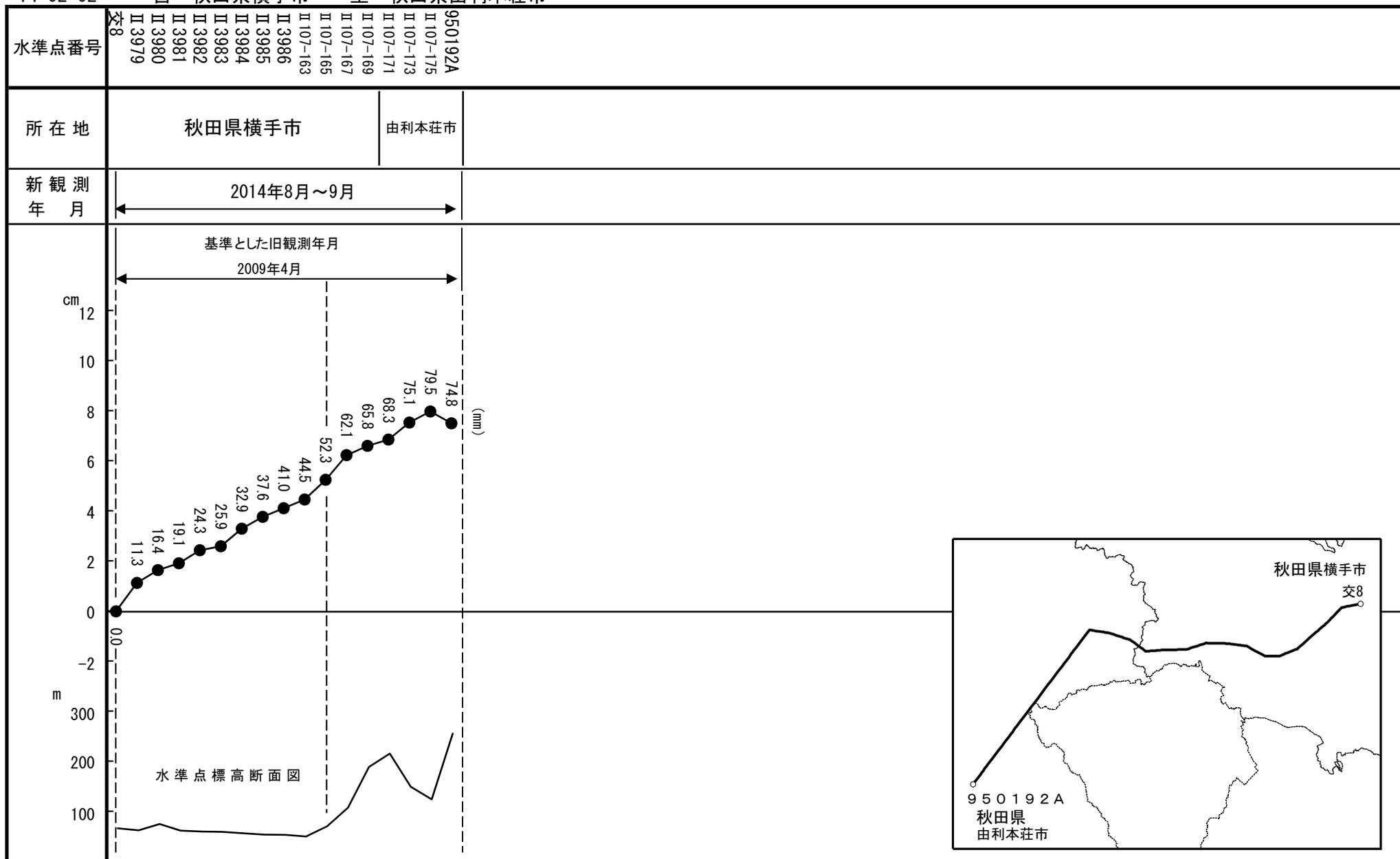
14-01-07 自 北海道函館市 至 北海道松前郡松前町



14-02-01 自 青森県八戸市 至 青森県八戸市

水準点番号	6185 6184 6183 6182 6181 6959 6958 6957 八戸市水準基点 6956	
所在地	青森県八戸市	
新観測年月	2014年7月	
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 90 60 30 水準点標高断面図	基準とした旧観測年月 2011年7月～8月	

14-02-02 自 秋田県横手市 至 秋田県由利本荘市

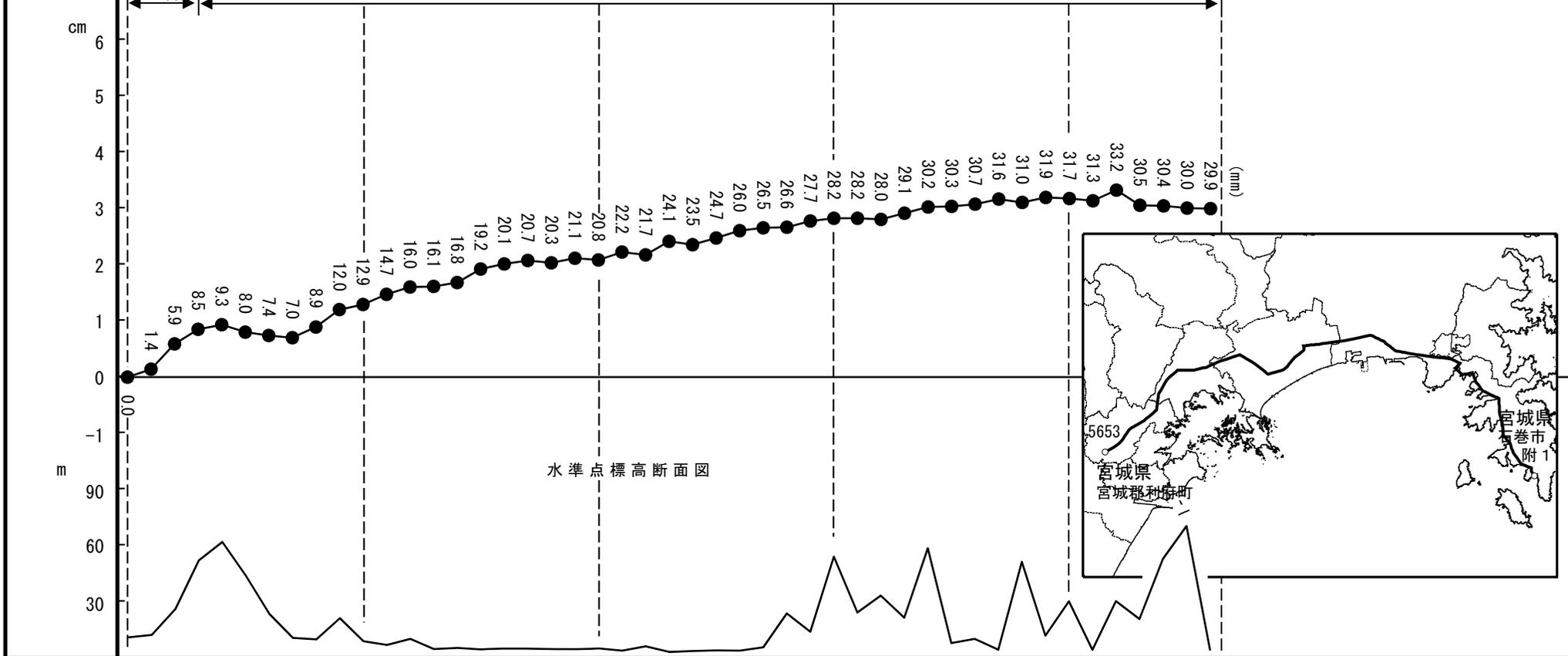


14-02-03 自 宮城県宮城郡利府町 至 宮城県石巻市

水準点番号	56553	56554	56555	56556	56557	56558	56559	56600	56601	56602	56603	56604	045-037	56665	56666	56667	045-042	045-043	56668	56669	960549A	56670	56671	交2	56628	56629	56630	56631	56632	56633	56633-1	56634	56635	56636	56637	56638	56639	56640	56641	56642	56643	56644	56645	56646	56647	960550A	附1
所在地	宮城県宮城郡利府町		宮城県宮城郡松島町		東松島市										石巻市																																

新観測年月: 2014年10月～11月

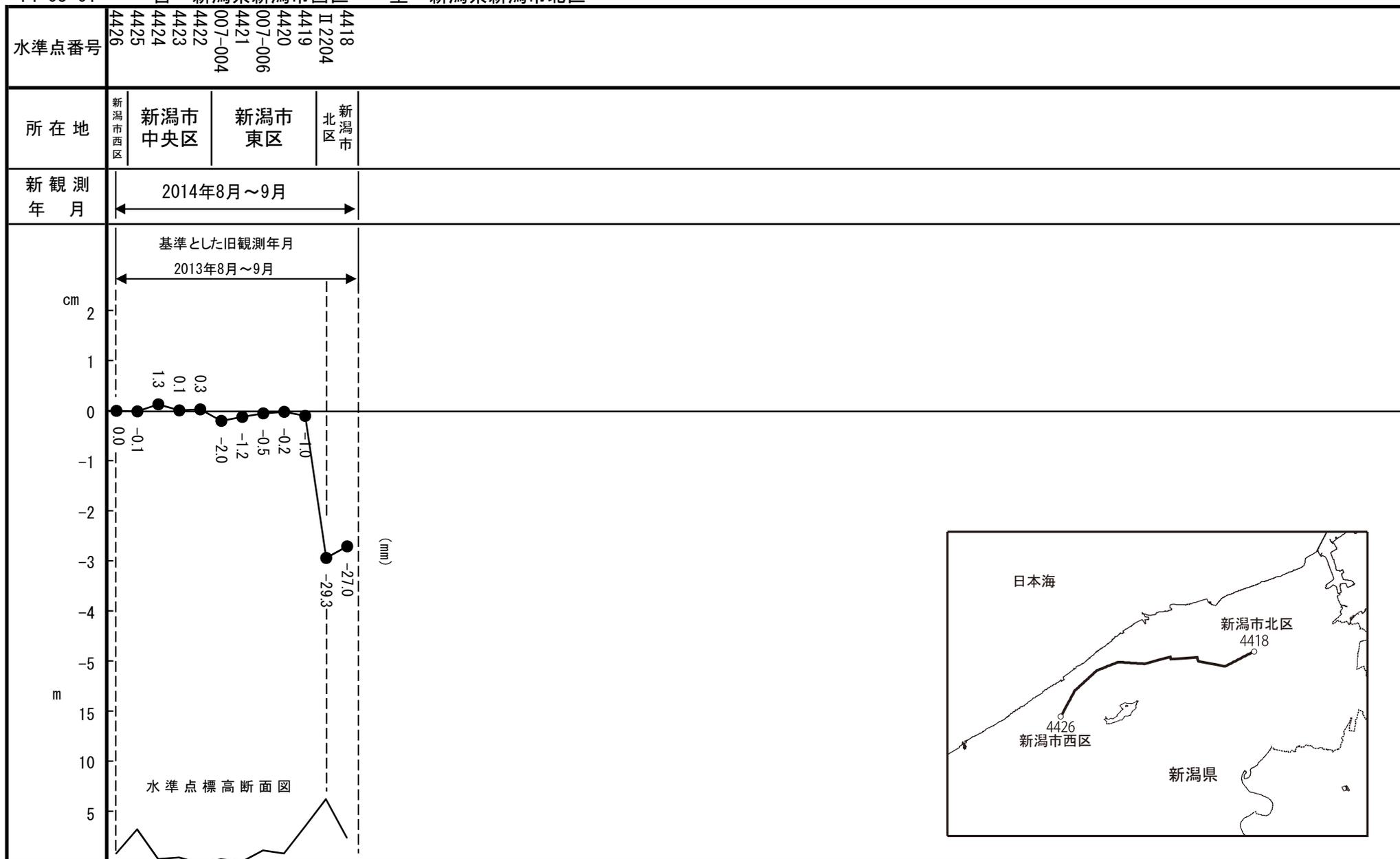
基準とした旧観測年月: 2012年10月, 2013年10月～12月



14-02-04 自 宮城県石巻市 至 宮城県石巻市

水準点番号	交2 5672 5673 5674 5675	
所在地	宮城県 石巻市	
新観測年月	←→ 2014年10月～11月	
<p>cm</p> <p>2</p> <p>1</p> <p>0</p> <p>-1</p> <p>-2</p> <p>-3</p> <p>-4</p> <p>-5</p> <p>m</p> <p>15</p> <p>10</p> <p>5</p> <p>水準点標高断面図</p>	<p>基準とした旧観測年月</p> <p>←→ 2011年8月</p>	
	<p>宮城県 石巻市</p> <p>5675</p> <p>交2</p>	

14-03-01 自 新潟県新潟市西区 至 新潟県新潟市北区



14-03-02 自 新潟県新潟市秋葉区 至 新潟県阿賀野市

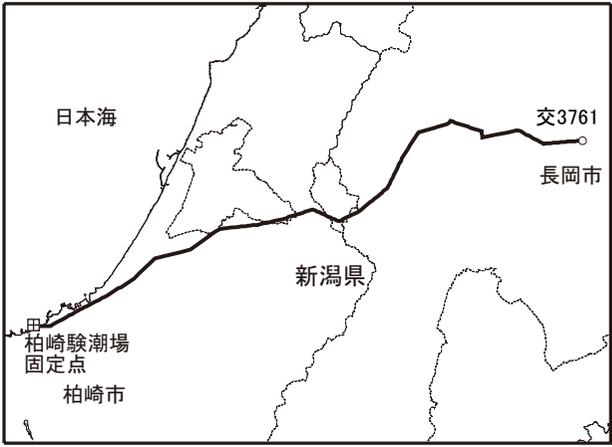
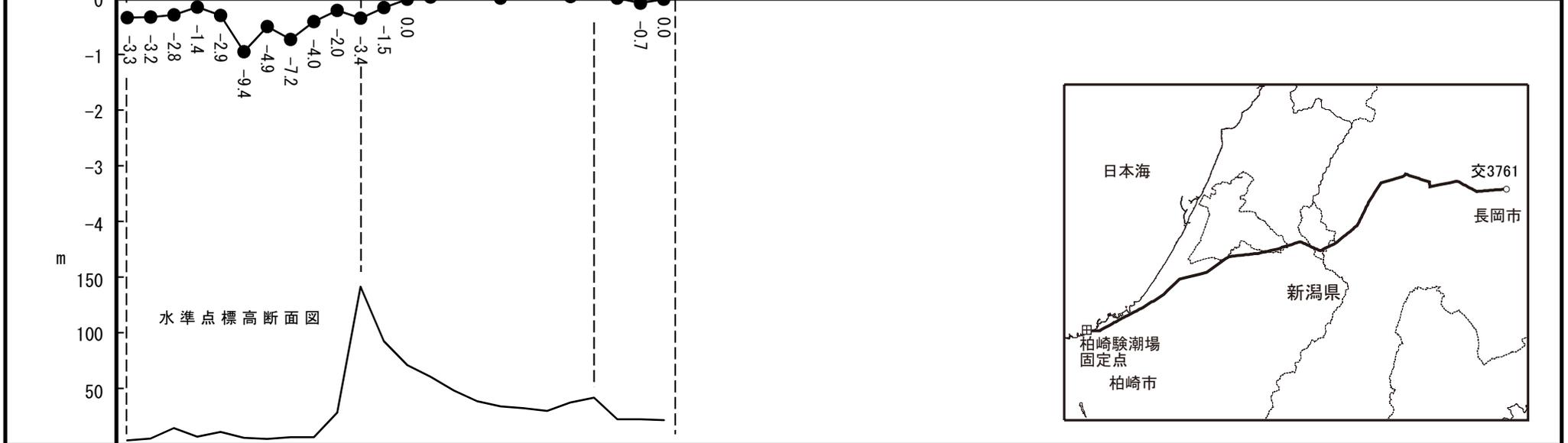
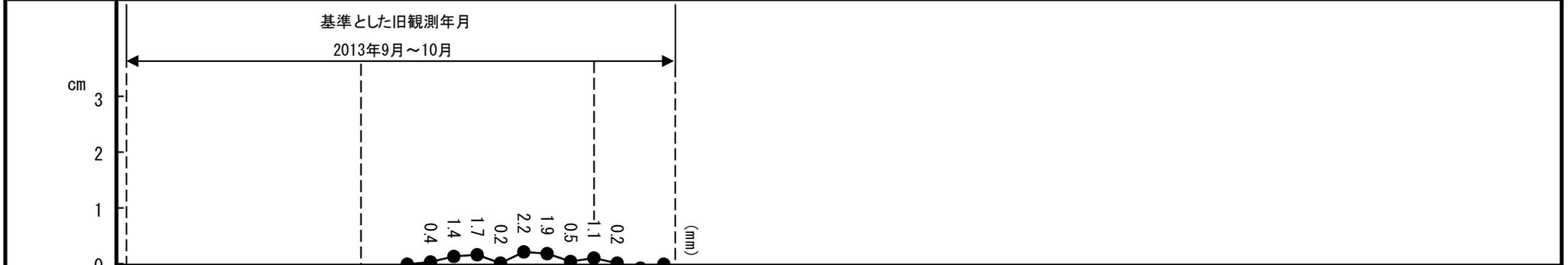
水準点番号	II 2027 II 2026 II 2025 II 2161 II 2162 II 2163
所在地	新潟県 新潟市 秋葉区 阿賀野市
新観測年月	2014年9月
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4	基準とした旧観測年月 2013年9月 3.1 2.9 2.3 2.4 1.5 0.0 (mm)
m 30 20 10	水準点標高断面図 

14-03-03 自 新潟県柏崎市 至 新潟県長岡市

水準点番号	柏崎験潮場 固定点 附 1.7 3742 3743 3744 交3745 3746 3747 3748 3749 3750 3751 3752 3753 3754 3755 3756 008-068 3757 008-066 3758 3759 3760 交3761
-------	---

所在地	新潟県柏崎市 柏崎市 長岡市
-----	----------------------

新観測年月	2014年10月
-------	----------

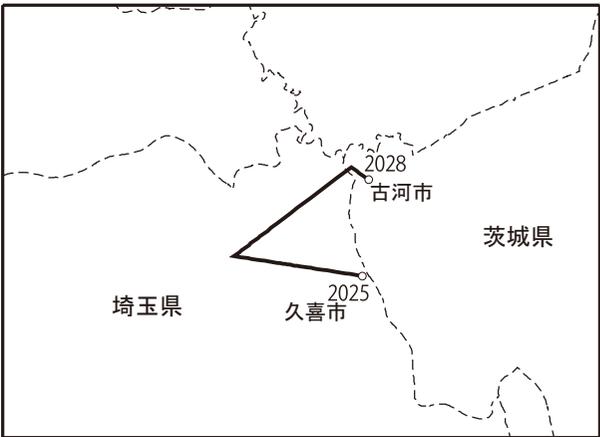


14-04-01 自 茨城県古河市 至 茨城県古河市

水準点番号	2028 004-061 II 2738 II 2737 II 2736 II 2735 2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028				
所在地	茨城県古河市	猿島郡境町	幸手市	北葛飾郡栗橋町	茨城県古河市
新観測年月	2014年12月～2015年1月				
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 30 20 10	基準とした旧観測年月 2013年10月～11月				

14-04-02 自 茨城県古河市 至 埼玉県久喜市

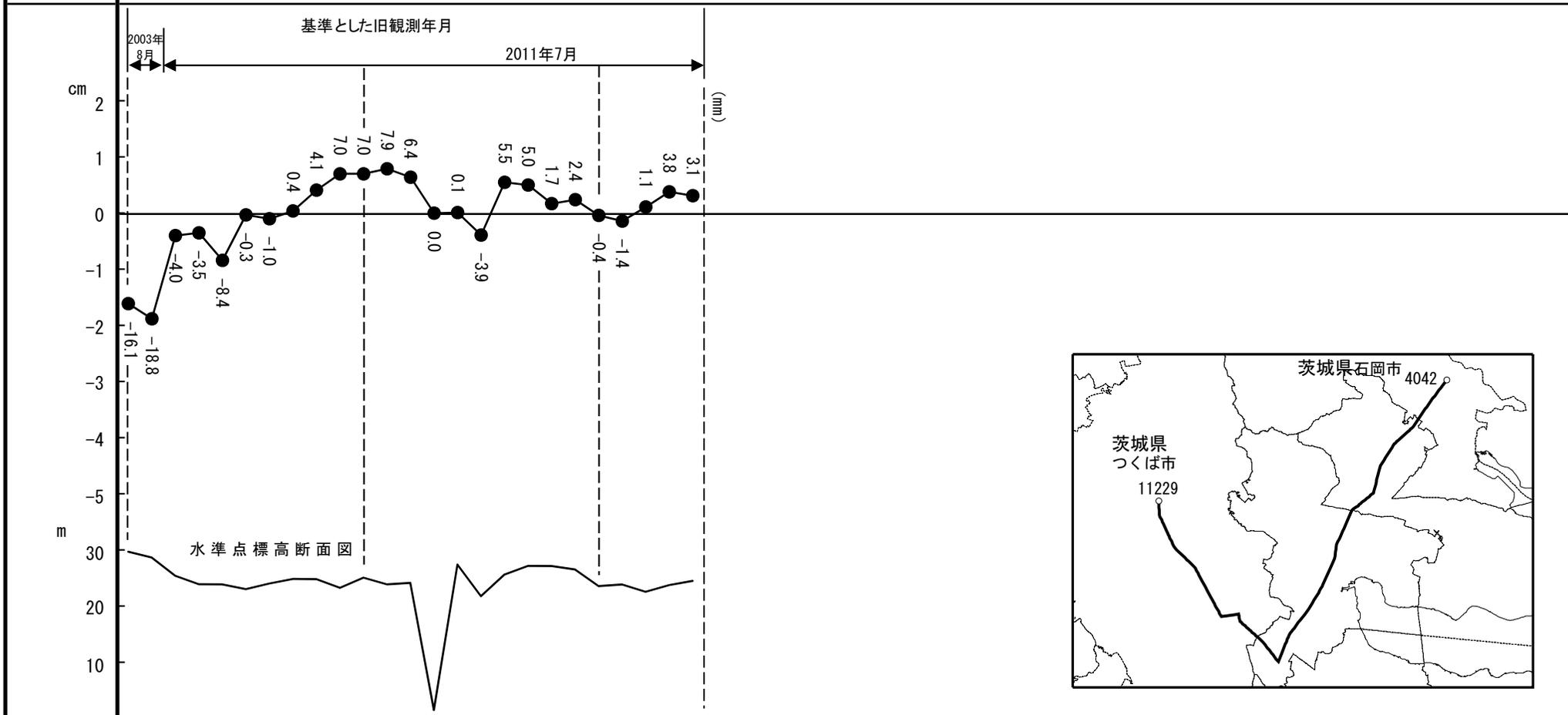
水準点番号	2025 II 2540 II 592 2028
所在地	古茨城 河城 市県 加 須 市 埼玉県 久 喜 市
新観測年月	2014年12月
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 30 20 10	基準とした旧観測年月 2013年11月
	<p>(mm)</p> <p>0.0 -0.4 -4.5</p> <p>水準点標高断面図</p>



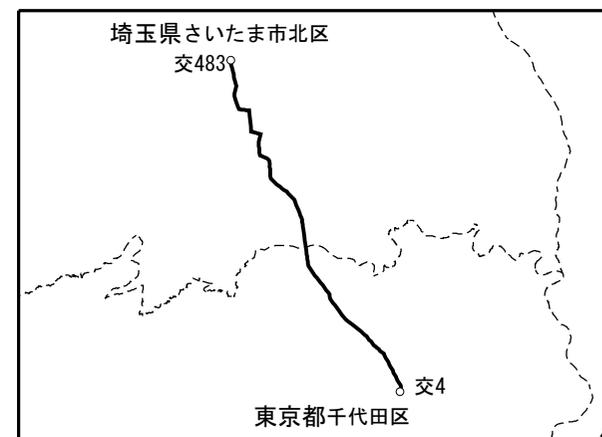
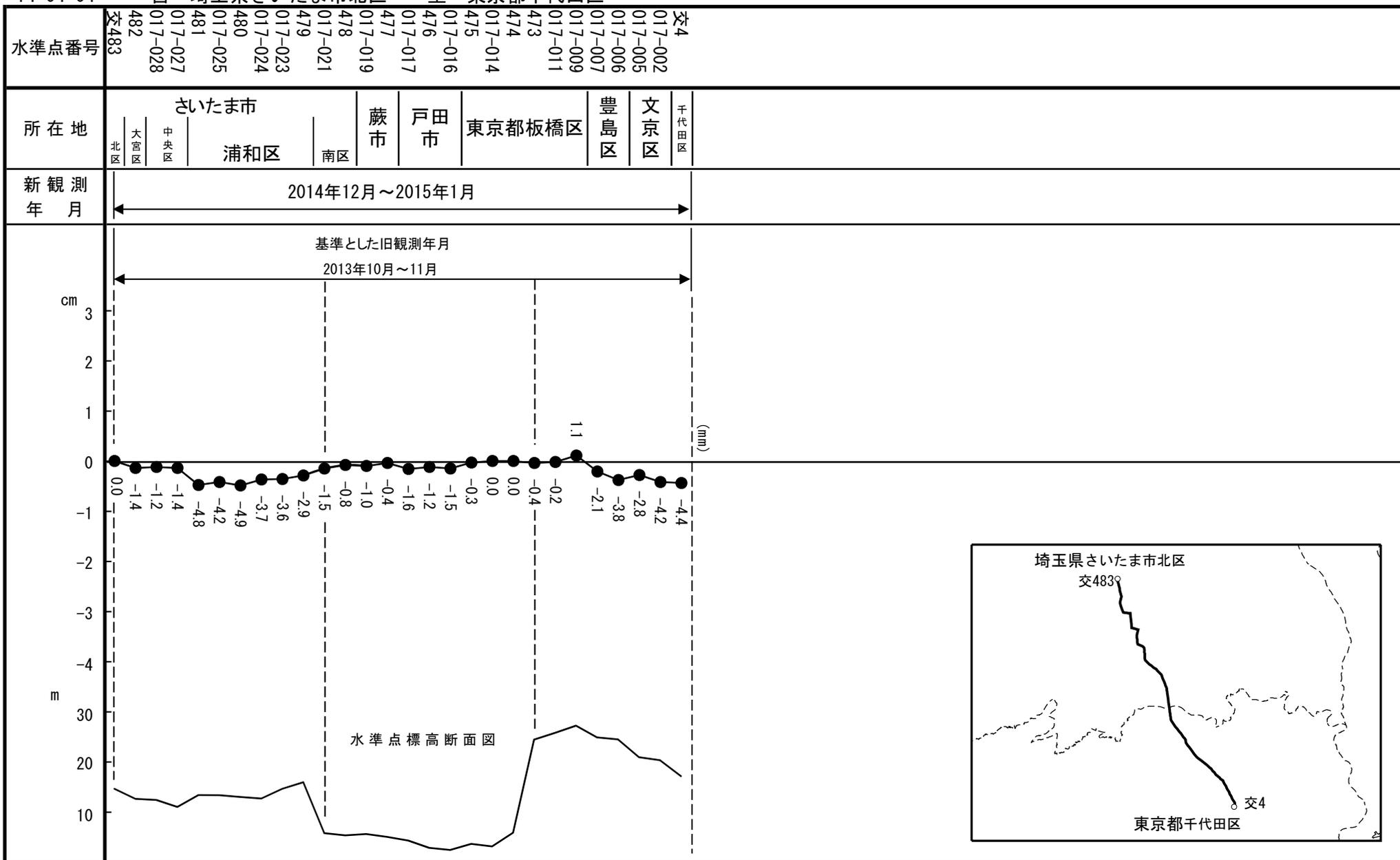
14-04-03 自 茨城県つくば市 至 茨城県石岡市

水準点番号	11229	11230	11231	11232	11233	11234	11235	11235-1	11236	10911	006-059	10912	10913	交4033	4034	006-067	4035	4036	006-070	4037	4038	4039	4040	4041	4042
所在地	茨城県つくば市				土浦市				かすみがうら市				石岡市												

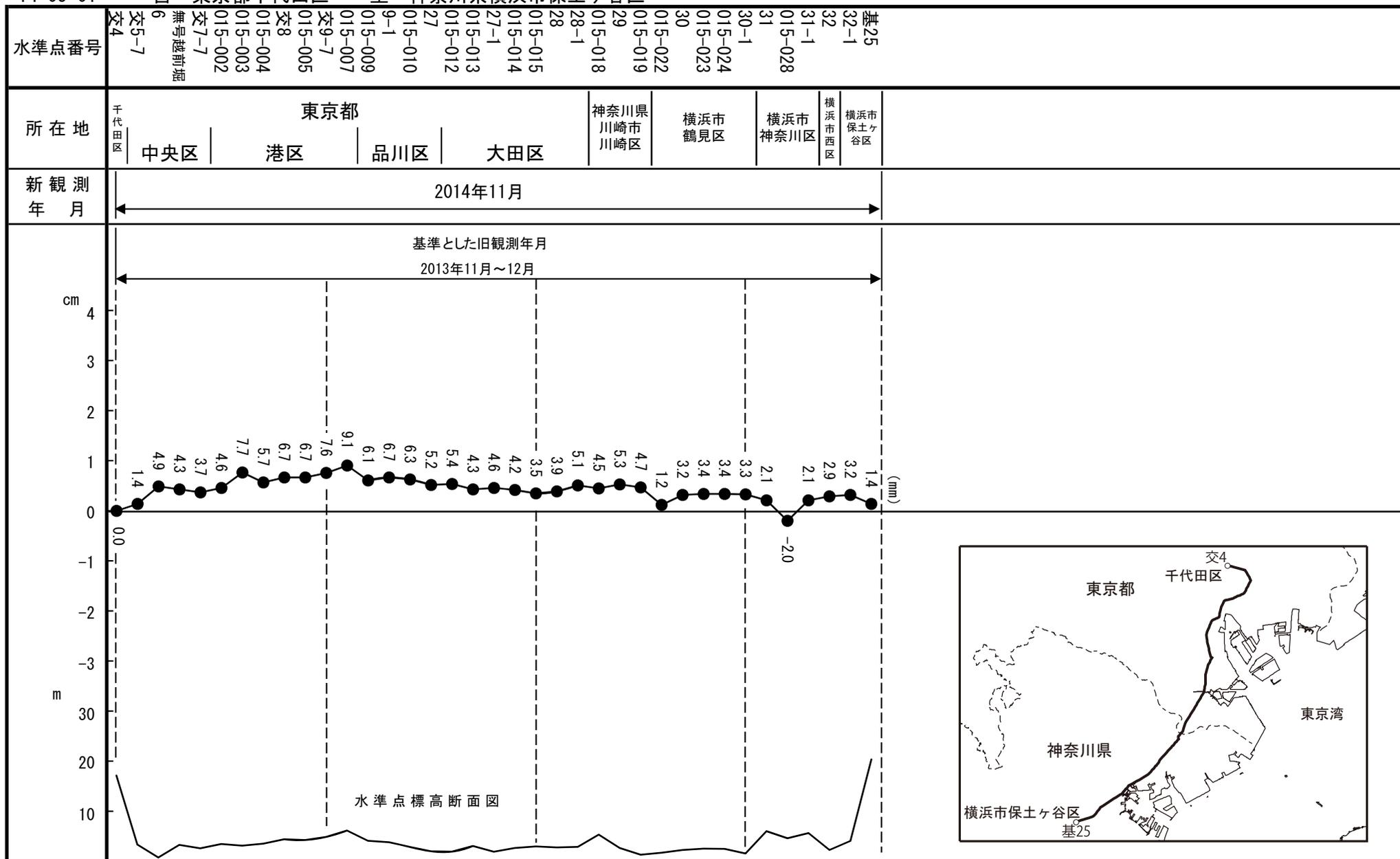
新観測年月	2014年11月~12月																							
-------	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



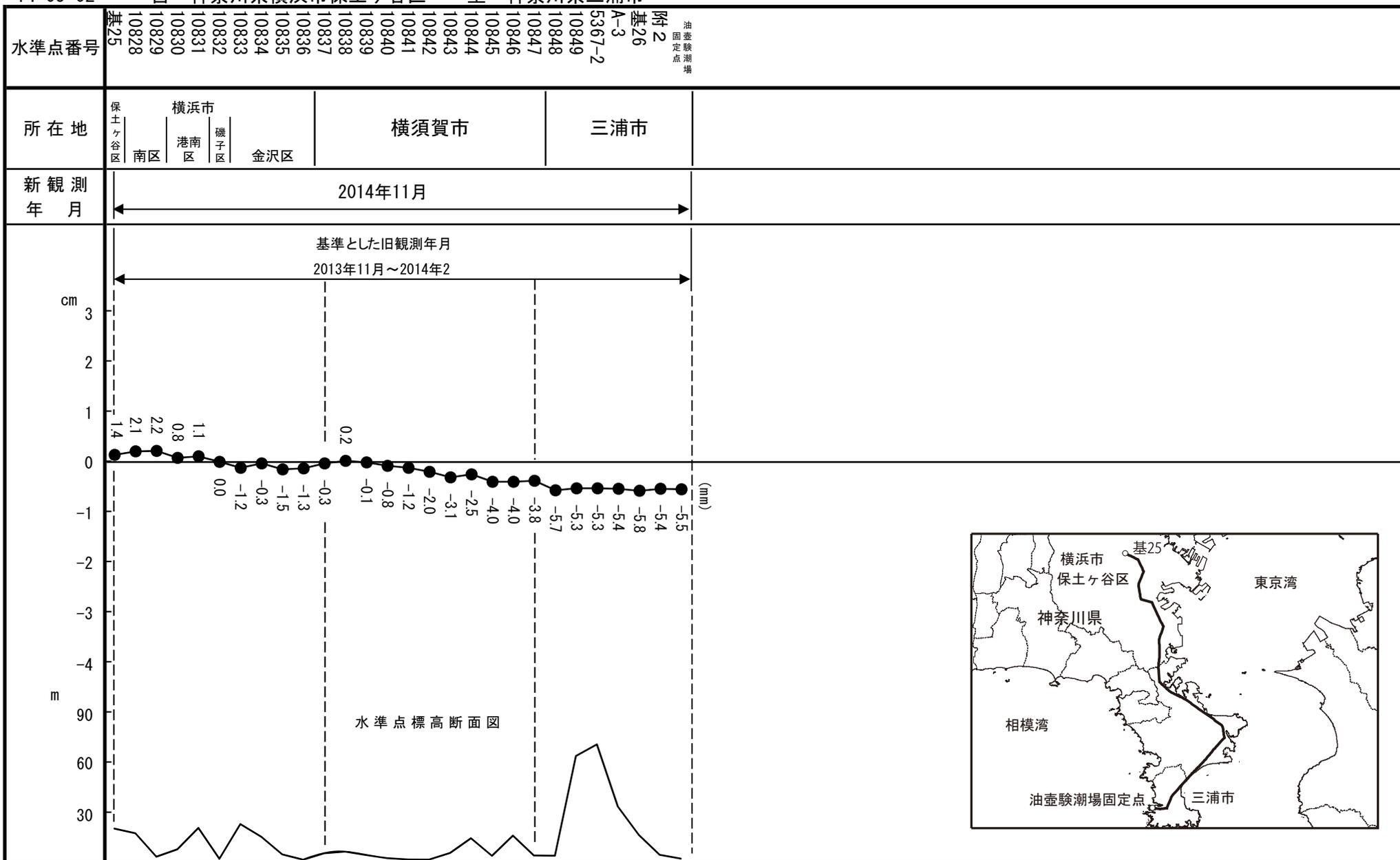
14-04-04 自 埼玉県さいたま市北区 至 東京都千代田区



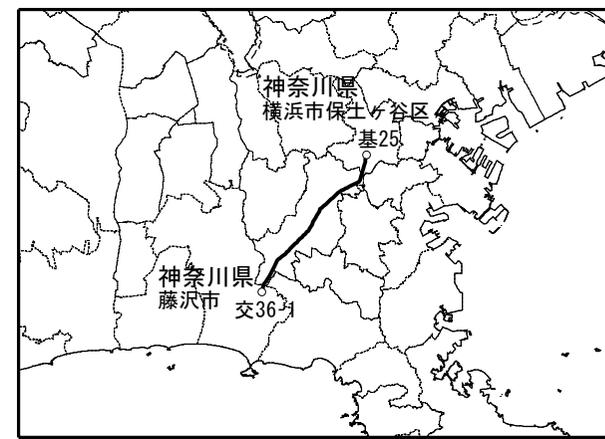
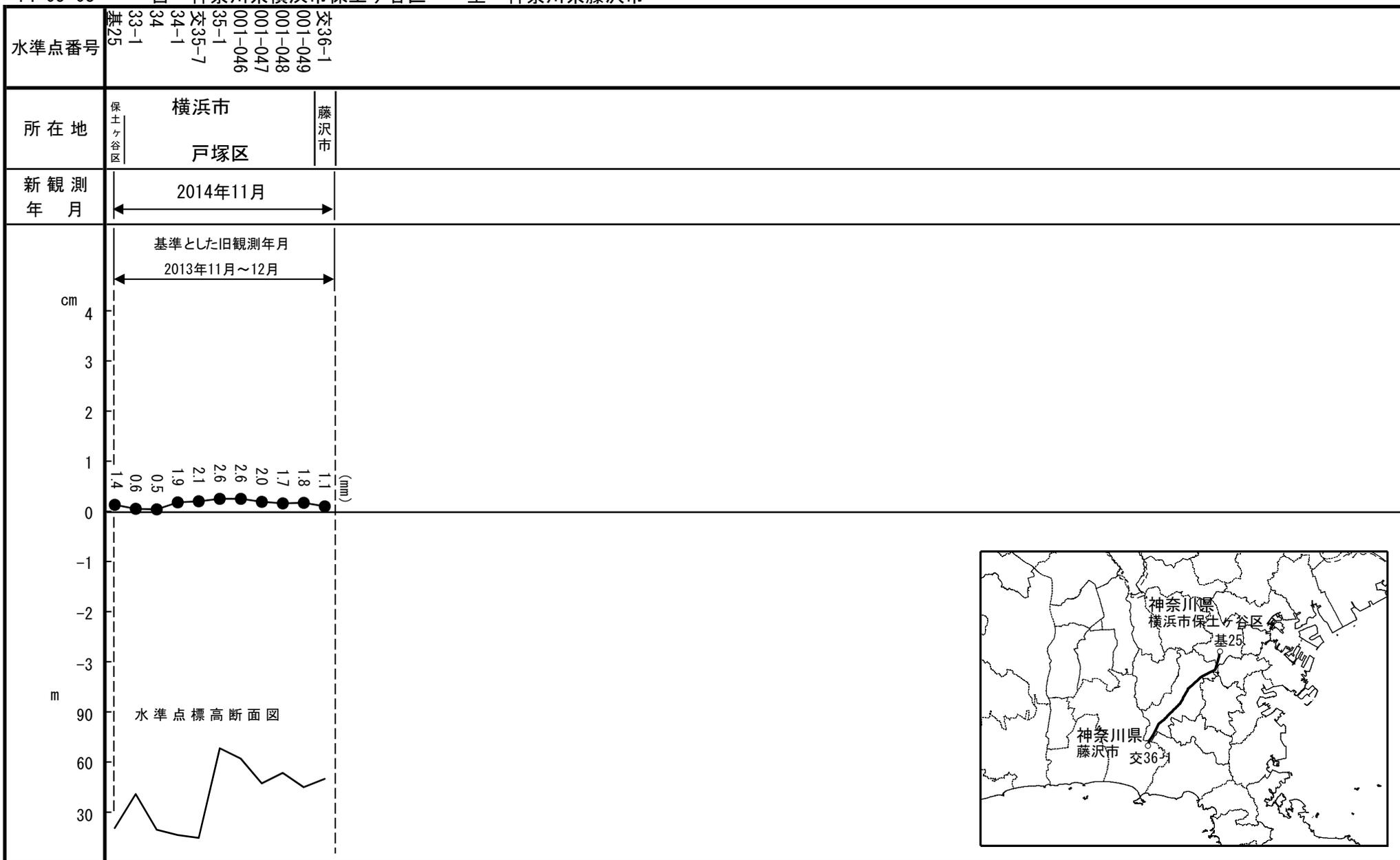
14-05-01 自 東京都千代田区 至 神奈川県横浜市保土ヶ谷区



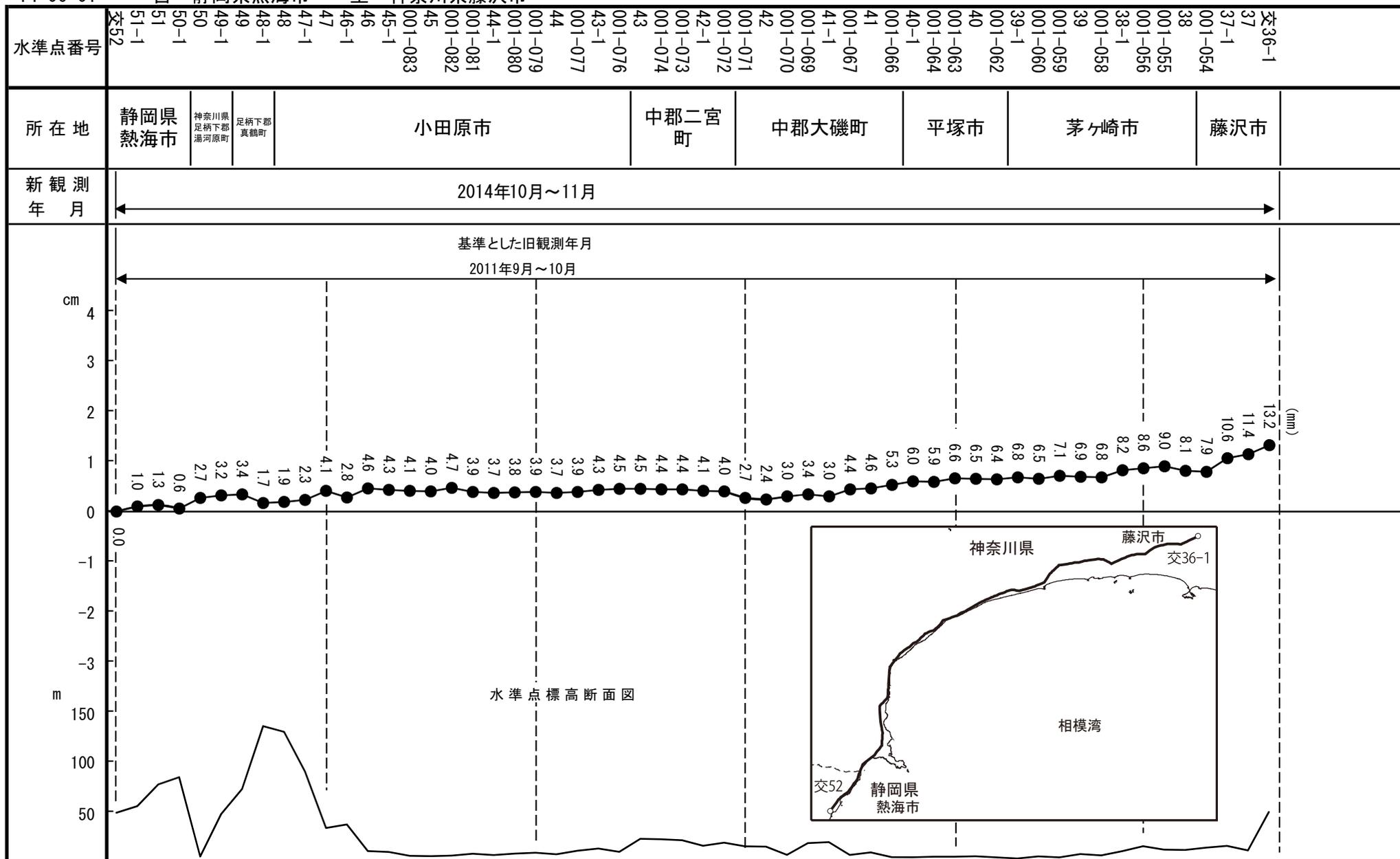
14-05-02 自 神奈川県横浜市保土ヶ谷区 至 神奈川県三浦市



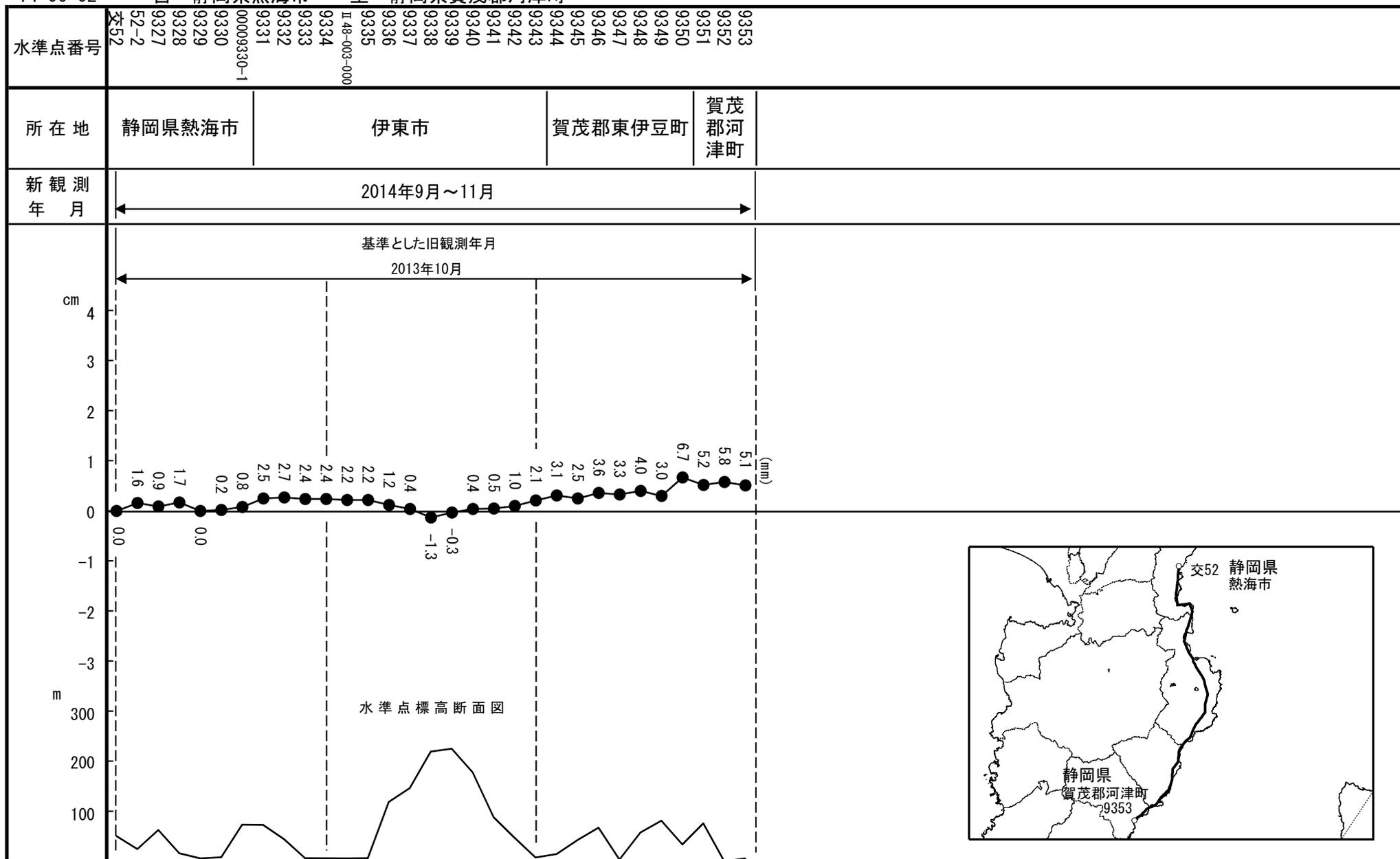
14-05-03 自 神奈川県横浜市保土ヶ谷区 至 神奈川県藤沢市



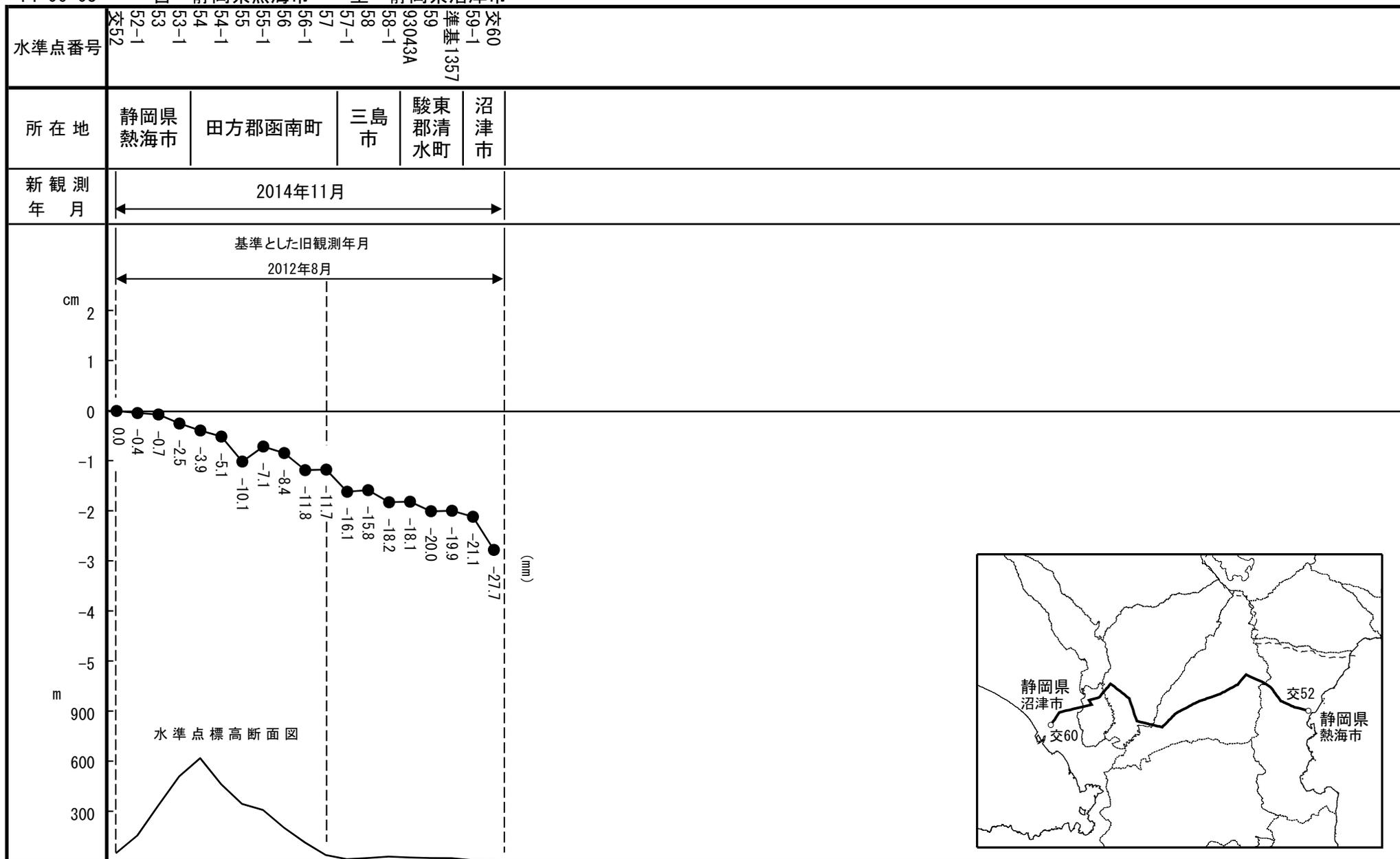
14-06-01 自 静岡県熱海市 至 神奈川県藤沢市



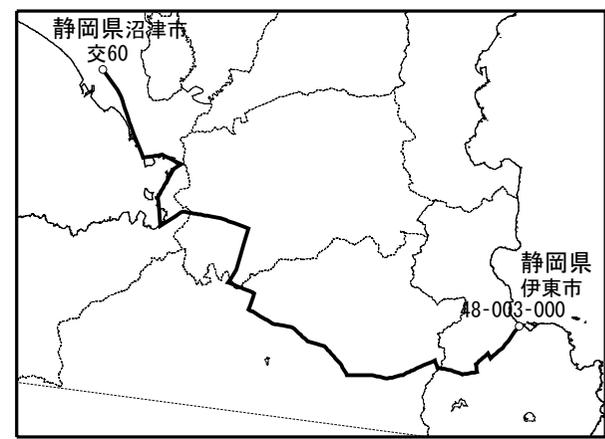
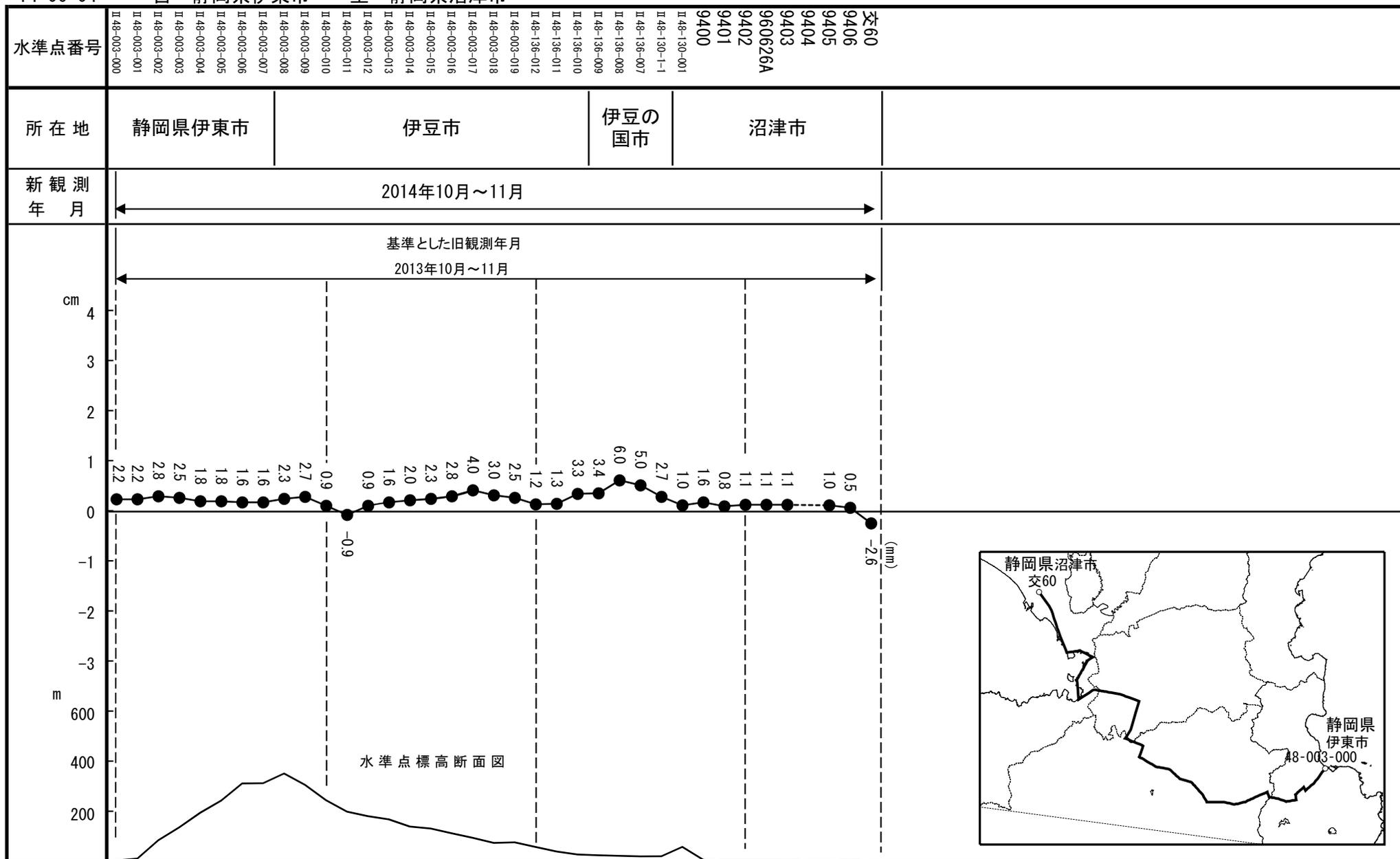
14-06-02 自 静岡県熱海市 至 静岡県賀茂郡河津町



14-06-03 自 静岡県熱海市 至 静岡県沼津市

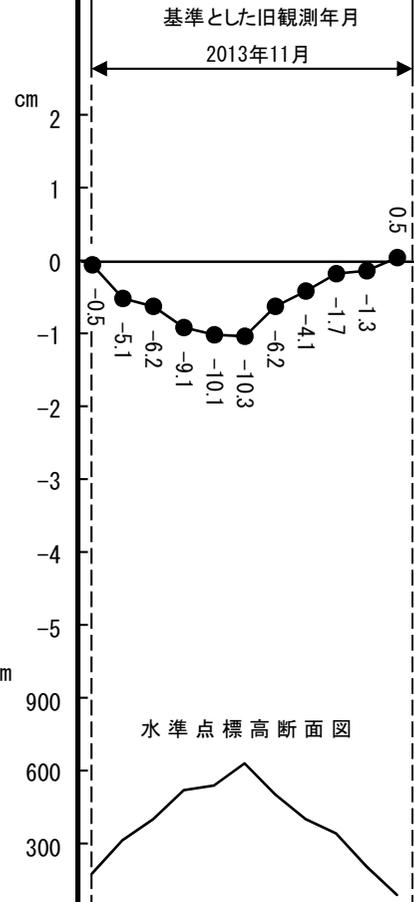
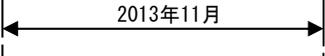
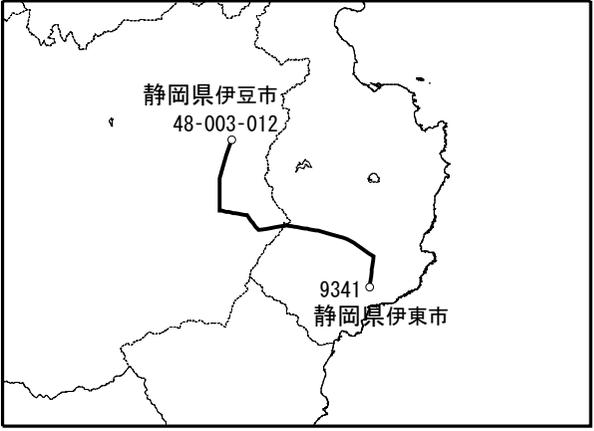


14-06-04 自 静岡県伊東市 至 静岡県沼津市

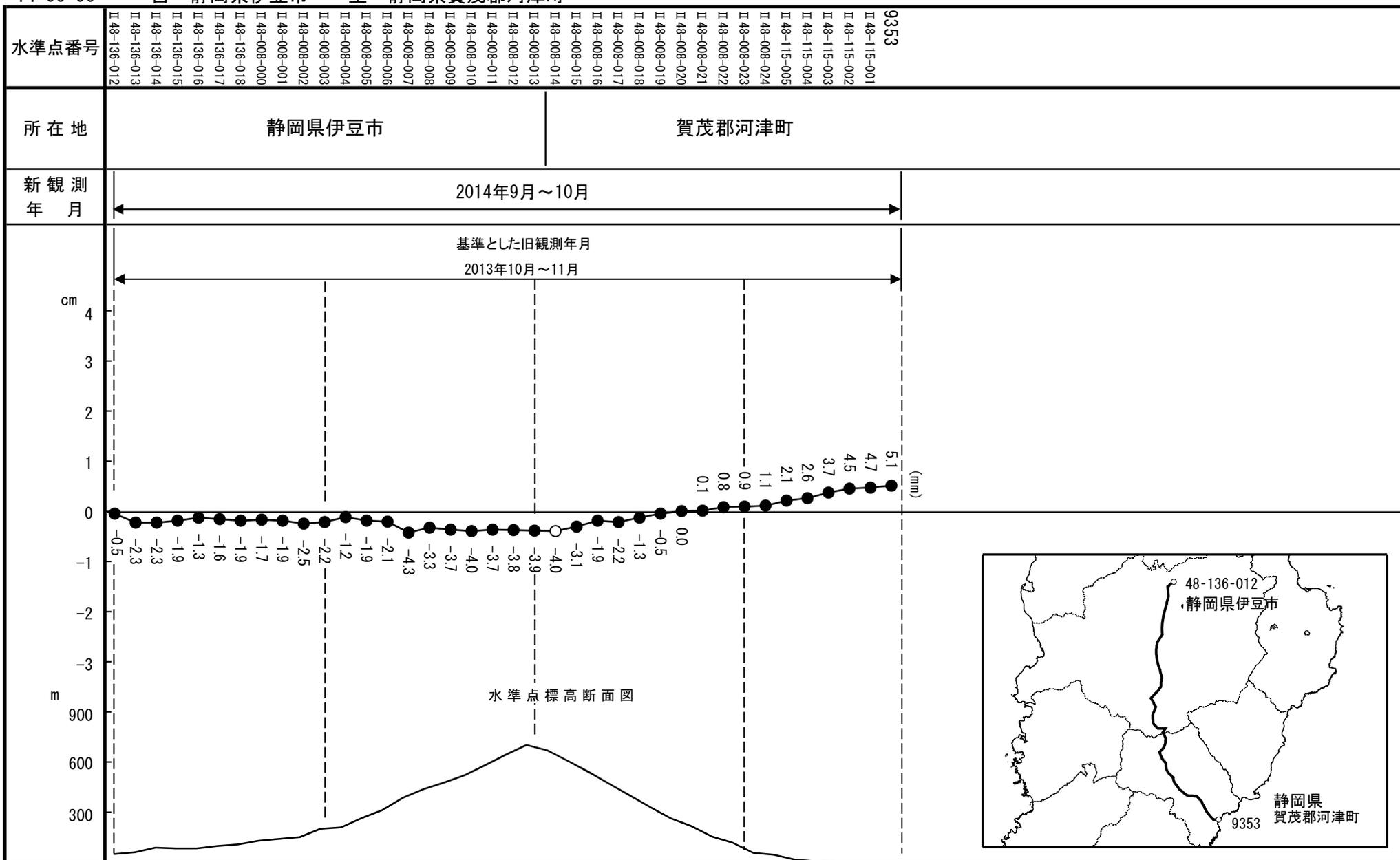


14-06-05

自 静岡県伊豆市 至 静岡県伊東市

水準点番号	9341 48-003-012 10009 10008 10007 10006 10005 10004 10003 10002 10001	
所在地	静岡県伊豆市	伊東市
新観測年月	2014年10月 	
 <p>cm</p> <p>基準とした旧観測年月 2013年11月 </p> <p>m</p> <p>水準点標高断面図</p>	 <p>静岡県伊豆市 48-003-012</p> <p>9341 静岡県伊東市</p>	

14-06-06 自 静岡県伊豆市 至 静岡県賀茂郡河津町



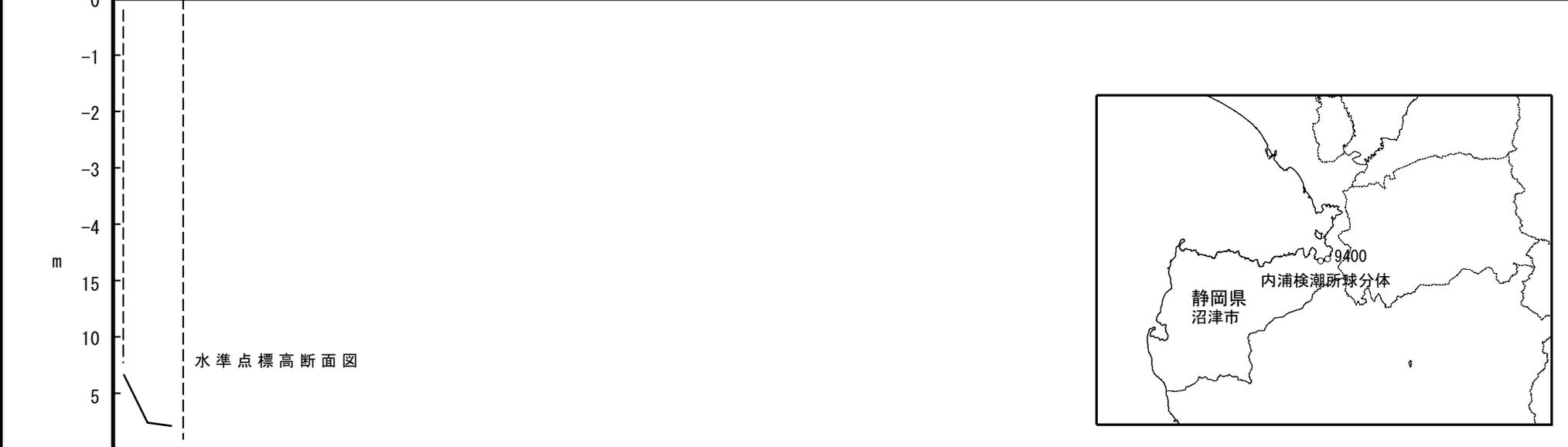
14-06-07

自 静岡県伊東市 至 静岡県伊東市

水準点番号	9341 附 伊東 2 固定 1 験潮 8 場点
所在地	静岡県 伊東市
新観測年月	2014年9月
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 90 60 30	基準とした旧観測年月 2013年11月 0.5 0.3 0.2 -0.1 (mm)
	水準点標高断面図

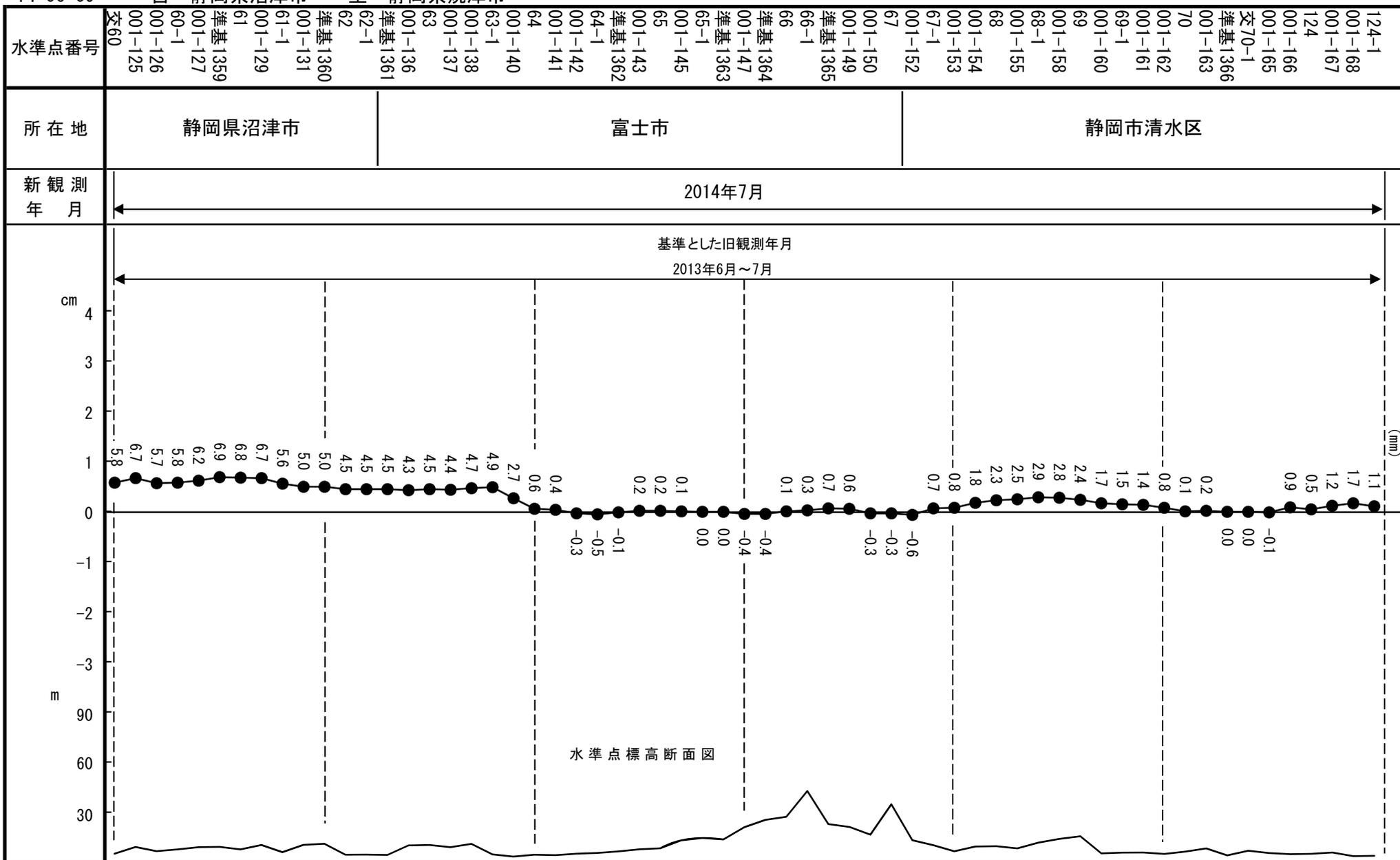


14-06-08 自 静岡県沼津市 至 静岡県沼津市

水準点番号 9400 付内内 属浦固浦 水検定検 準潮点潮 点所		
所在地 静岡県 沼津市		
新観測 年月 ←→	2014年10月	
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 15 10 5	←→ 基準とした旧観測年月 2013年11月	(mm) 1.7 1.4 1.6
水準点標高断面図 		

14-06-09

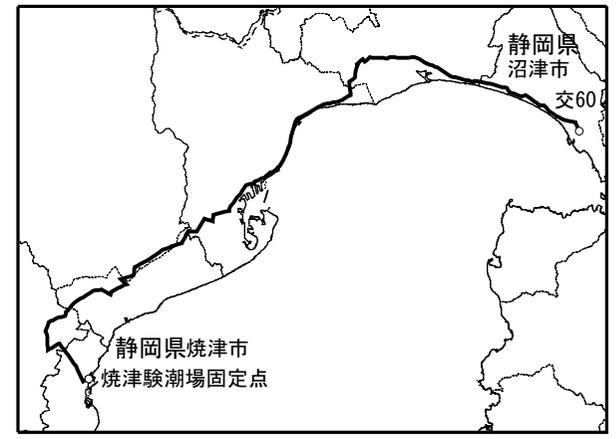
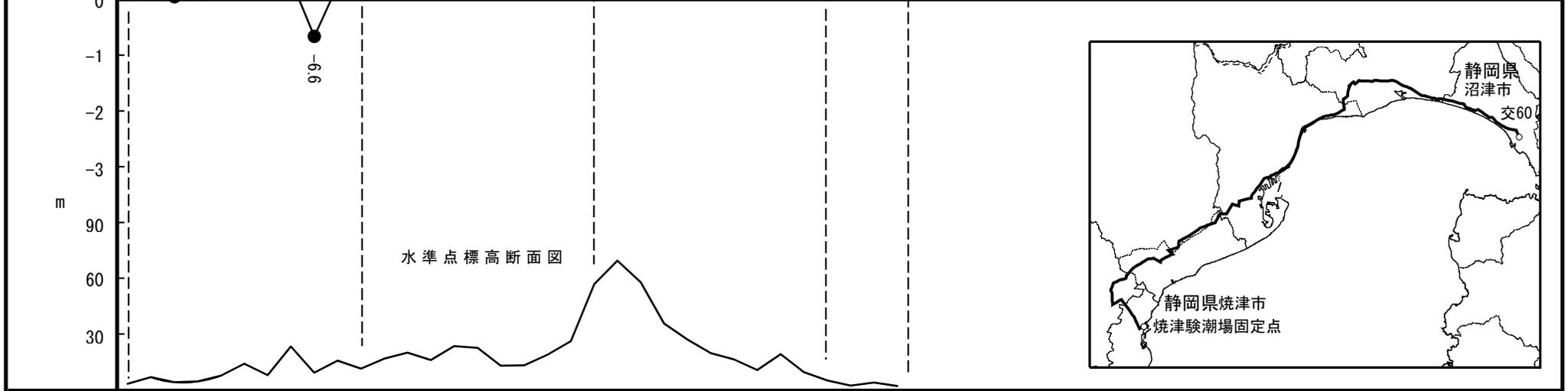
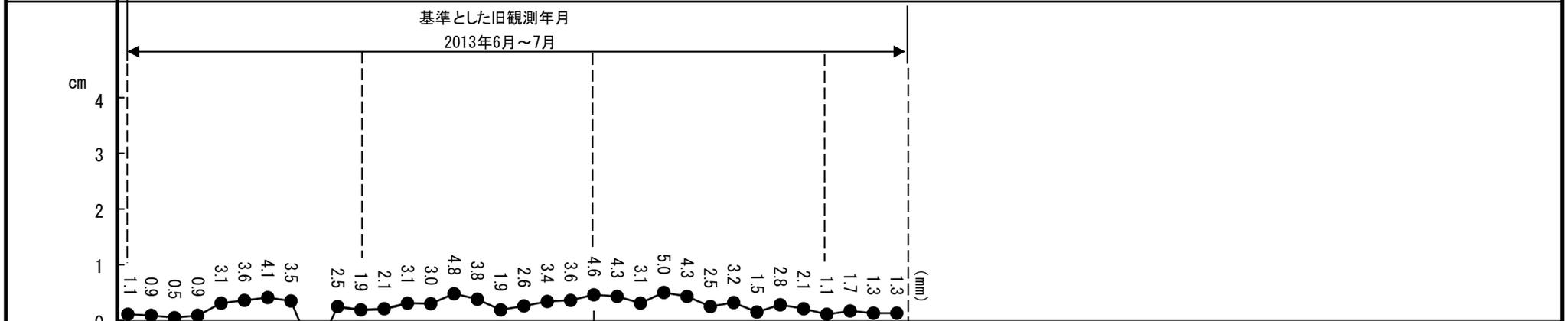
自 静岡県沼津市 至 静岡県焼津市



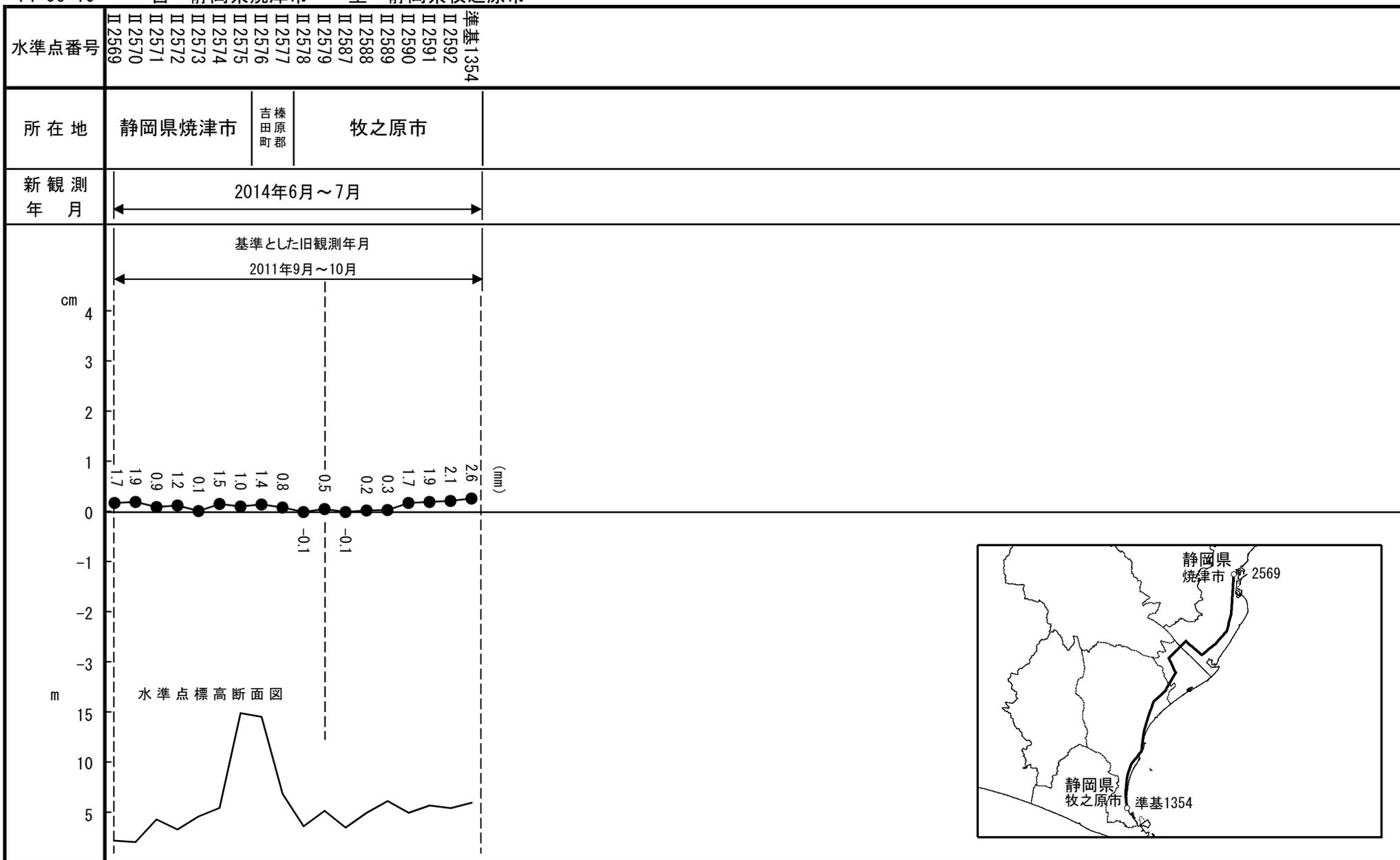
14-06-09 自 静岡県沼津市 至 静岡県焼津市

水準点番号	124-1 001-170 125 001-171 001-172 125-1 001-173 126 001-175 126-1 127 127-1 128 001-182 128-1 001-183 001-185 129 001-186 129-1 130 130-1 001-191 131 001-193 001-194 131-1 132 II 2682 II 2683-1 II 2684 II 2689 附 3 2	静岡市清水区	静岡市駿河区	静岡市葵区	静岡市駿河区	藤枝市	焼津市	焼津験潮場 固定点
-------	---	--------	--------	-------	--------	-----	-----	--------------

新観測年月	2014年7月						
-------	---------	--	--	--	--	--	--

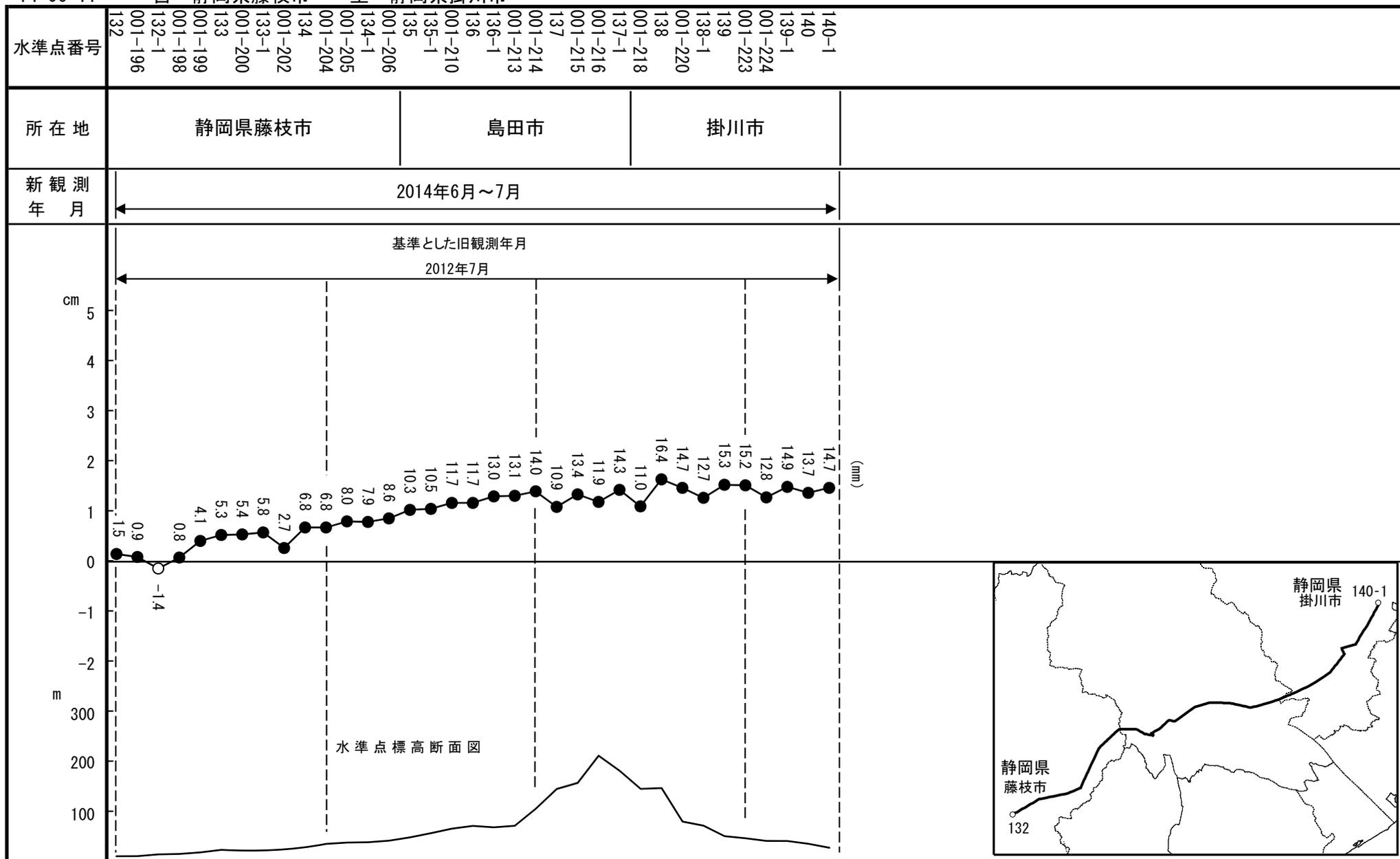


14-06-10 自 静岡県焼津市 至 静岡県牧之原市

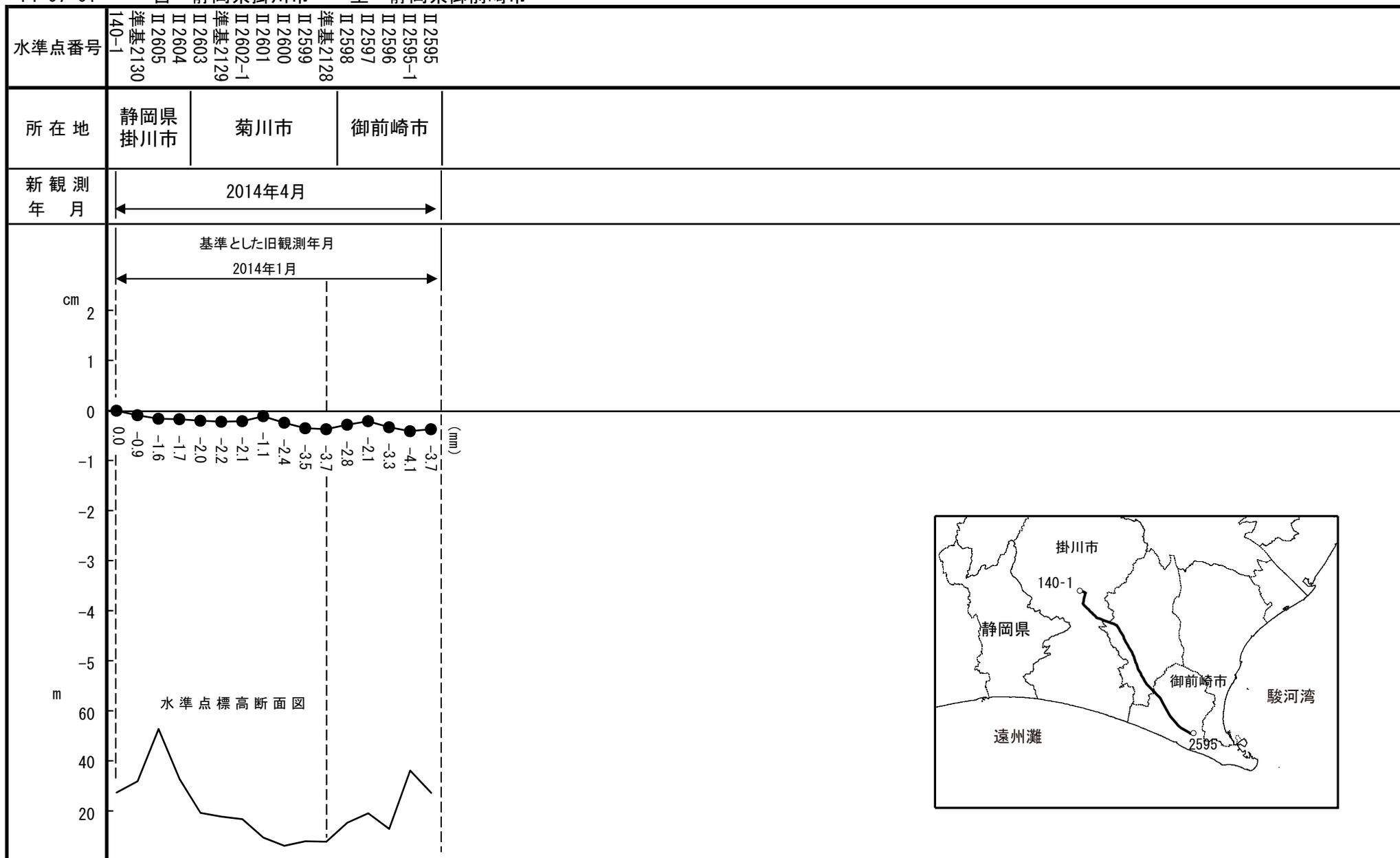


14-06-11

自 静岡県藤枝市 至 静岡県掛川市



14-07-01 自 静岡県掛川市 至 静岡県御前崎市

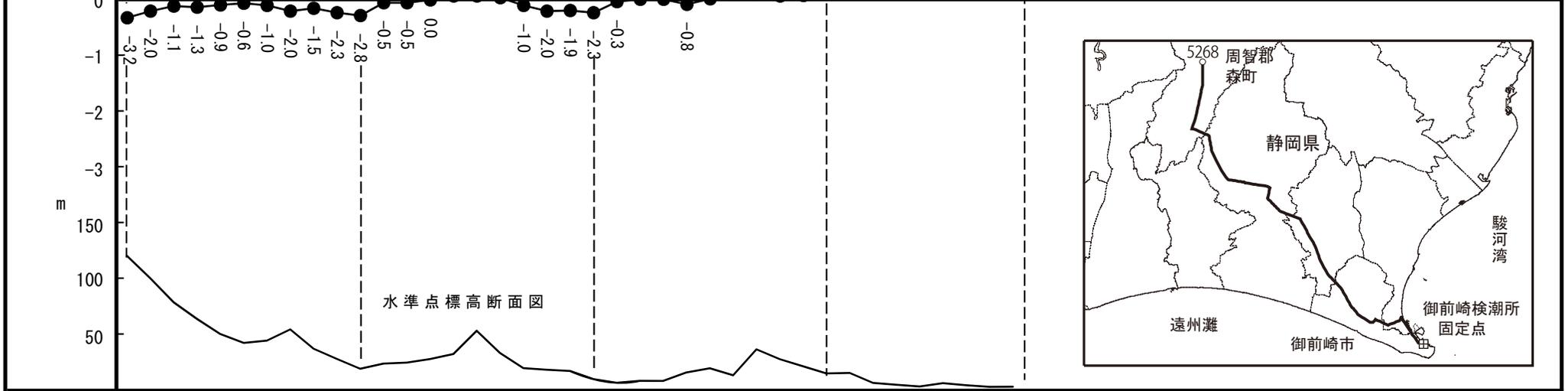
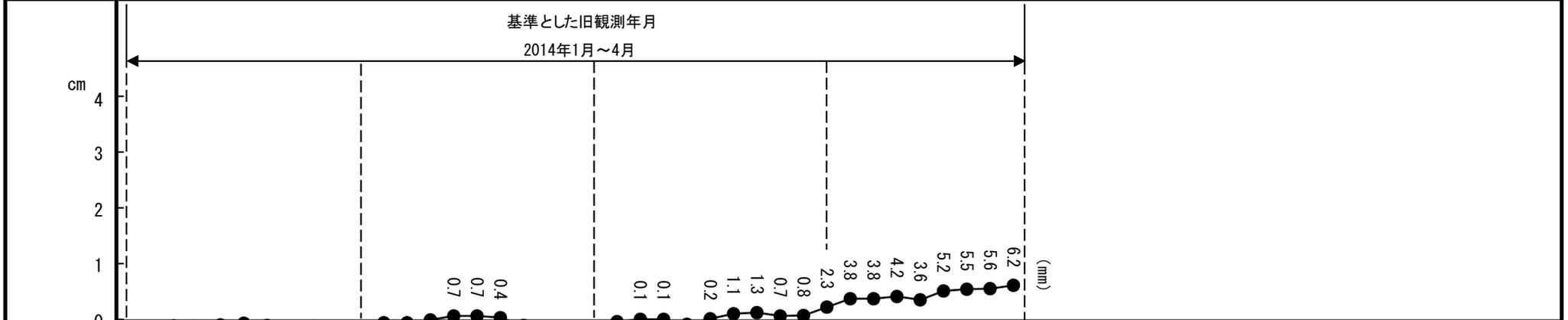


14-07-02 自 静岡県周智郡森町 至 静岡県御前崎市

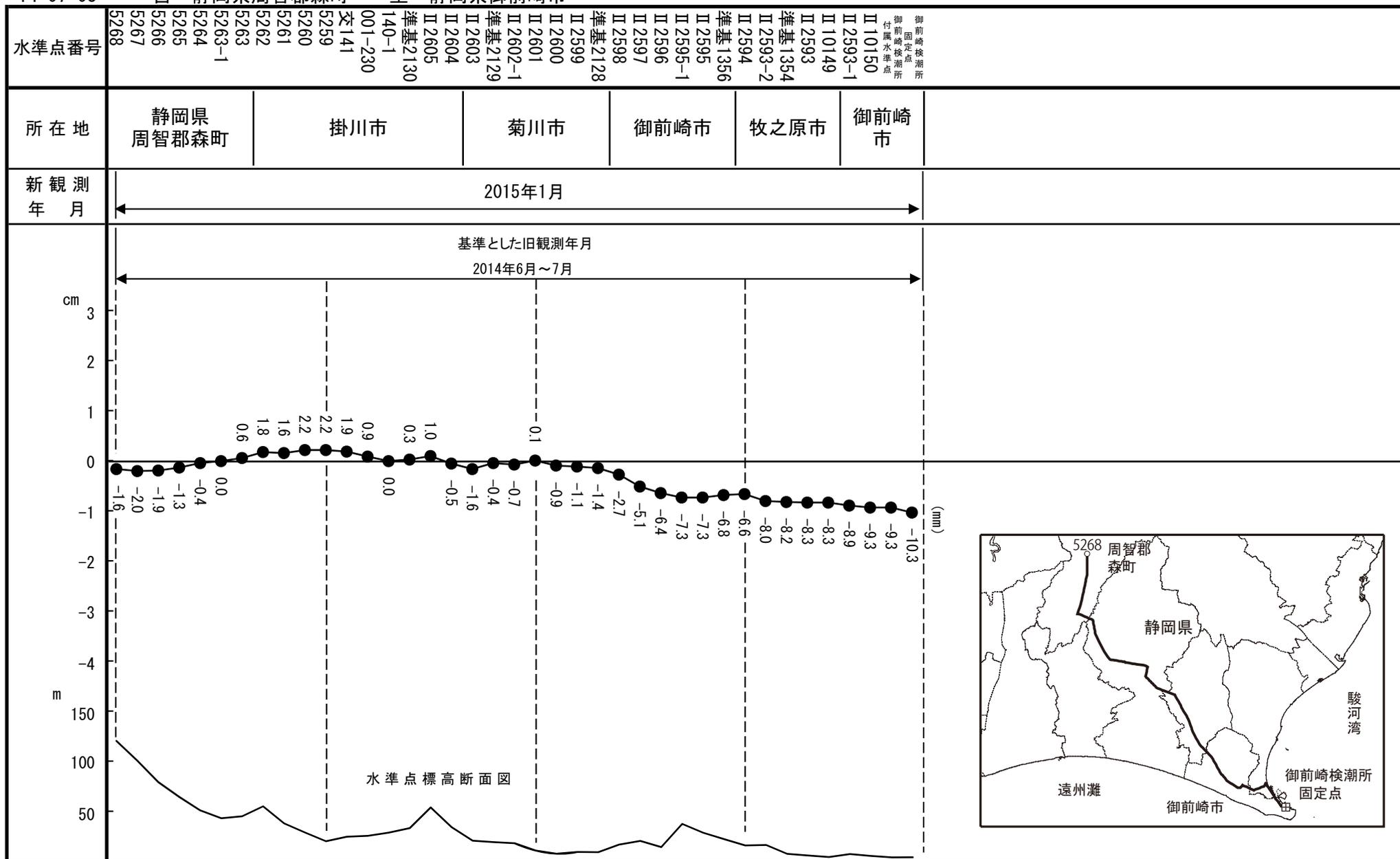
水準点番号	5268	5267	5266	5265	5264	5263-1	5263	5262	5261	5260	5259	交141	001-230	140-1	準基2130	II 2605	II 2604	II 2603	準基2129	II 2602-1	II 2601	II 2600	II 2599	準基2128	II 2598	II 2597	II 2596	II 2595-1	II 2595	準基1356	II 2594	II 2593-2	準基1354	II 2593	II 10149	II 2593-1	II 10150	御前崎換潮所 付属水準点	御前崎換潮所 御前崎換潮所 御前崎換潮所
-------	------	------	------	------	------	--------	------	------	------	------	------	------	---------	-------	--------	---------	---------	---------	--------	-----------	---------	---------	---------	--------	---------	---------	---------	-----------	---------	--------	---------	-----------	--------	---------	----------	-----------	----------	-----------------	----------------------------

所在地	静岡県周智郡森町			掛川市	菊川市	御前崎市	牧之原市	御前崎市	
-----	----------	--	--	-----	-----	------	------	------	--

新観測年月	2014年6月~7月								
-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--

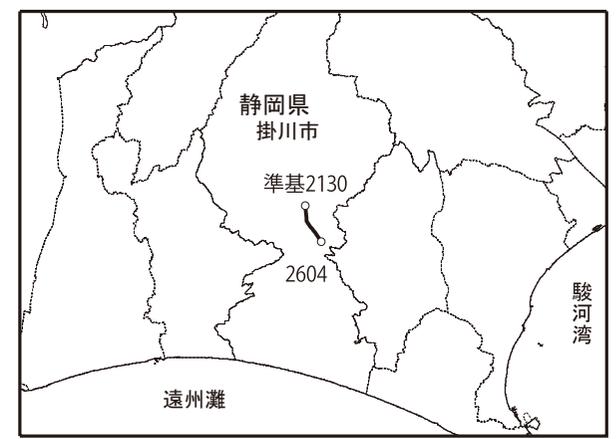
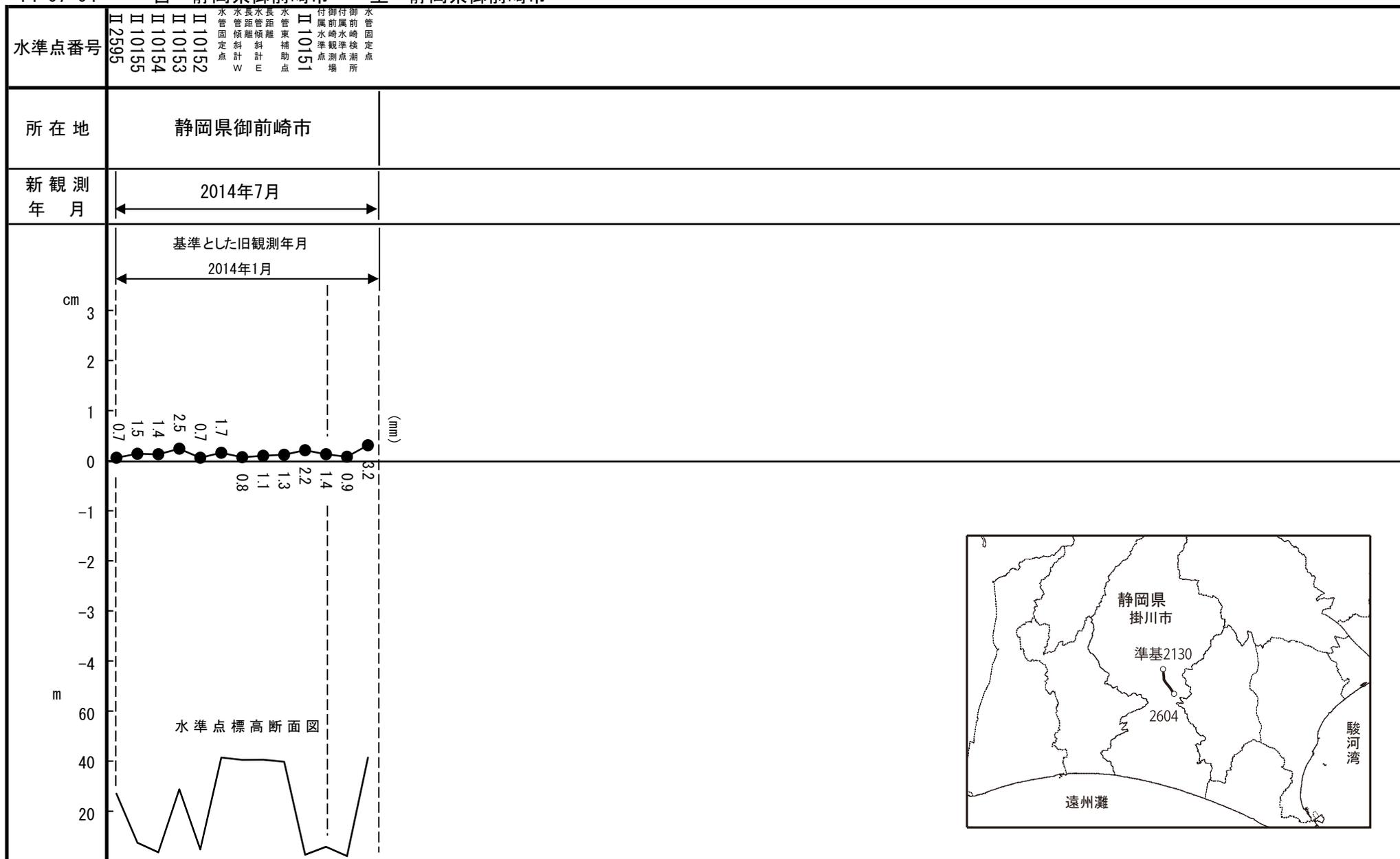


14-07-03 自 静岡県周智郡森町 至 静岡県御前崎市



14-07-04

自 静岡県御前崎市 至 静岡県御前崎市

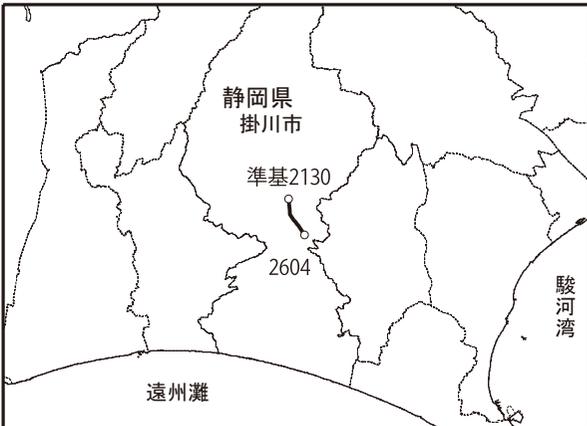


14-07-05

自 静岡県御前崎市 至 静岡県御前崎市

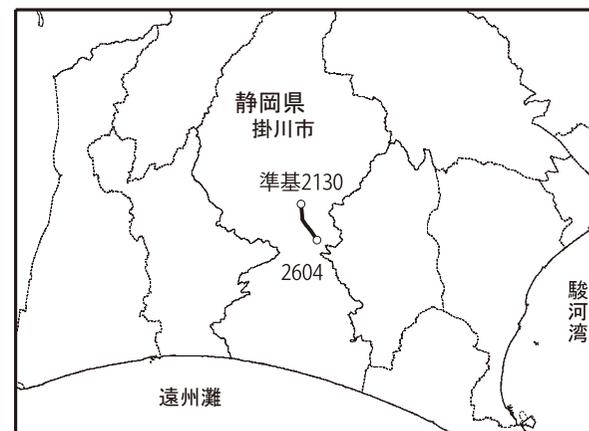
水準点番号 II 2595 II 10155 II 10154 II 10153 II 10152 II 10151	水管固定点 水管傾斜計 W 水管傾斜計 E 水管距離計 水管距離計 水管距離計 水管東補助点 付属水準点 御前崎観測場 御前崎水準点 御前崎校湖所 水管固定点
所在地	静岡県御前崎市
新観測年月	2015年1月
基準とした旧観測年月	2014年7月
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 60 40 20	<p>水準点標高断面図</p>

14-07-06 自 静岡県掛川市 至 静岡県掛川市

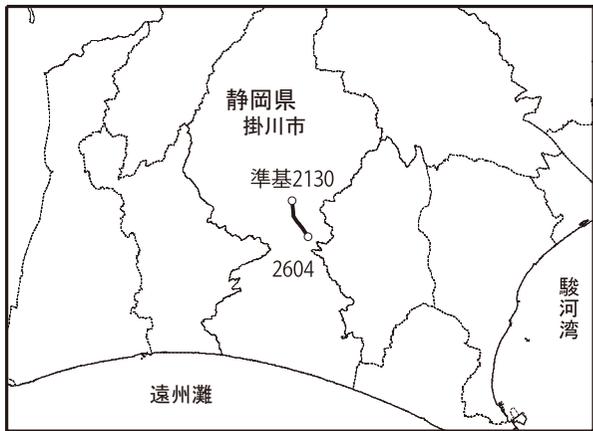
水準点番号	準基2130 II 2604 観測海基地動	
所在地	静岡県掛川市	
新観測年月	2014年4月 	
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 60 40 20	基準とした旧観測年月 2014年1月  (mm) -0.9 -1.0 -1.7 水準点標高断面図 	

14-07-06 自 静岡県掛川市 至 静岡県掛川市

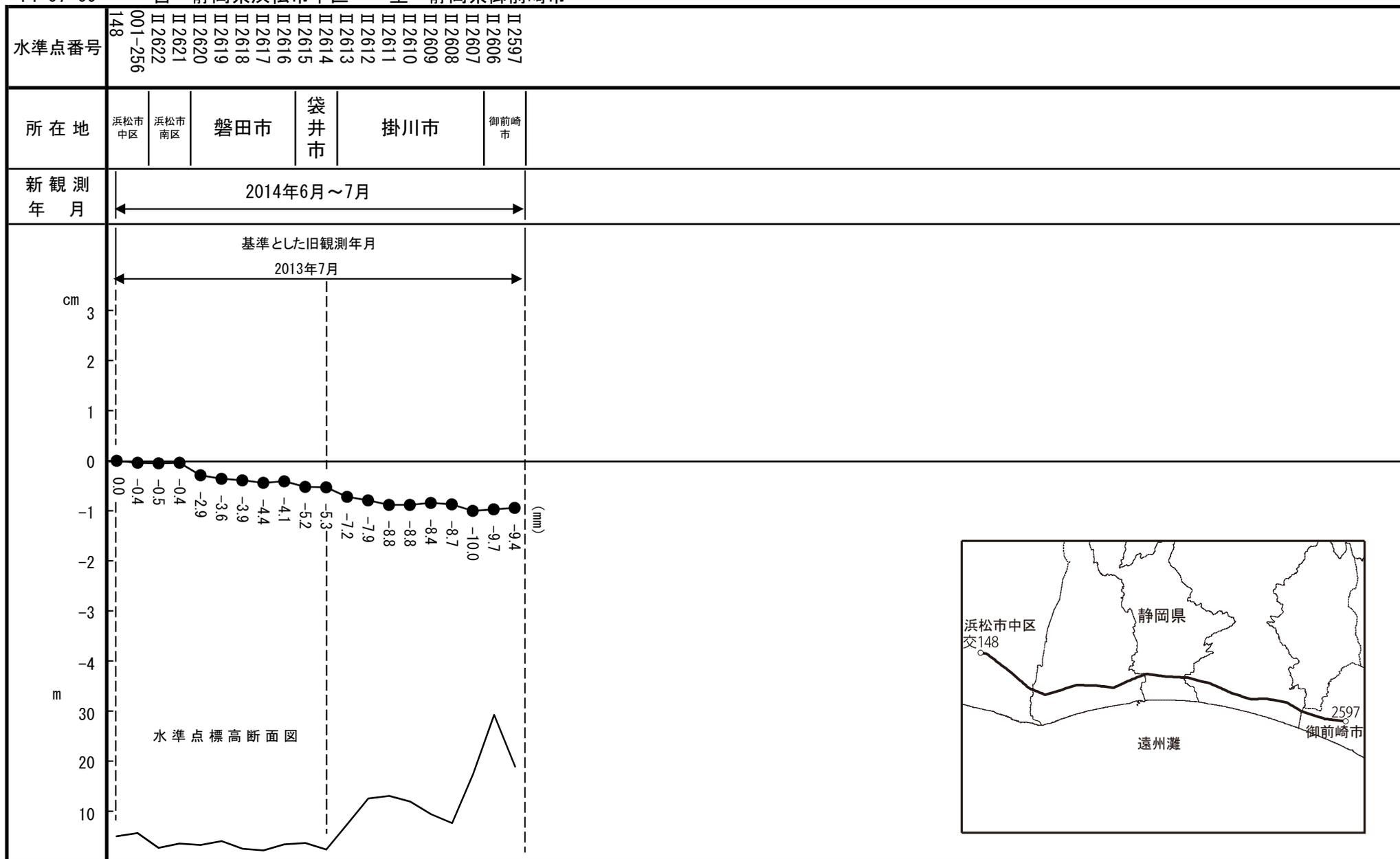
水準点番号	準基2130 観測基地 II 2604 東海橋 観測機
所在地	静岡県掛川市
新観測年月	2014年6月 
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 60 40 20	基準とした旧観測年月 2014年4月  (mm) 0.7 0.9 1.3 水準点標高断面図 



14-07-08 自 静岡県掛川市 至 静岡県掛川市

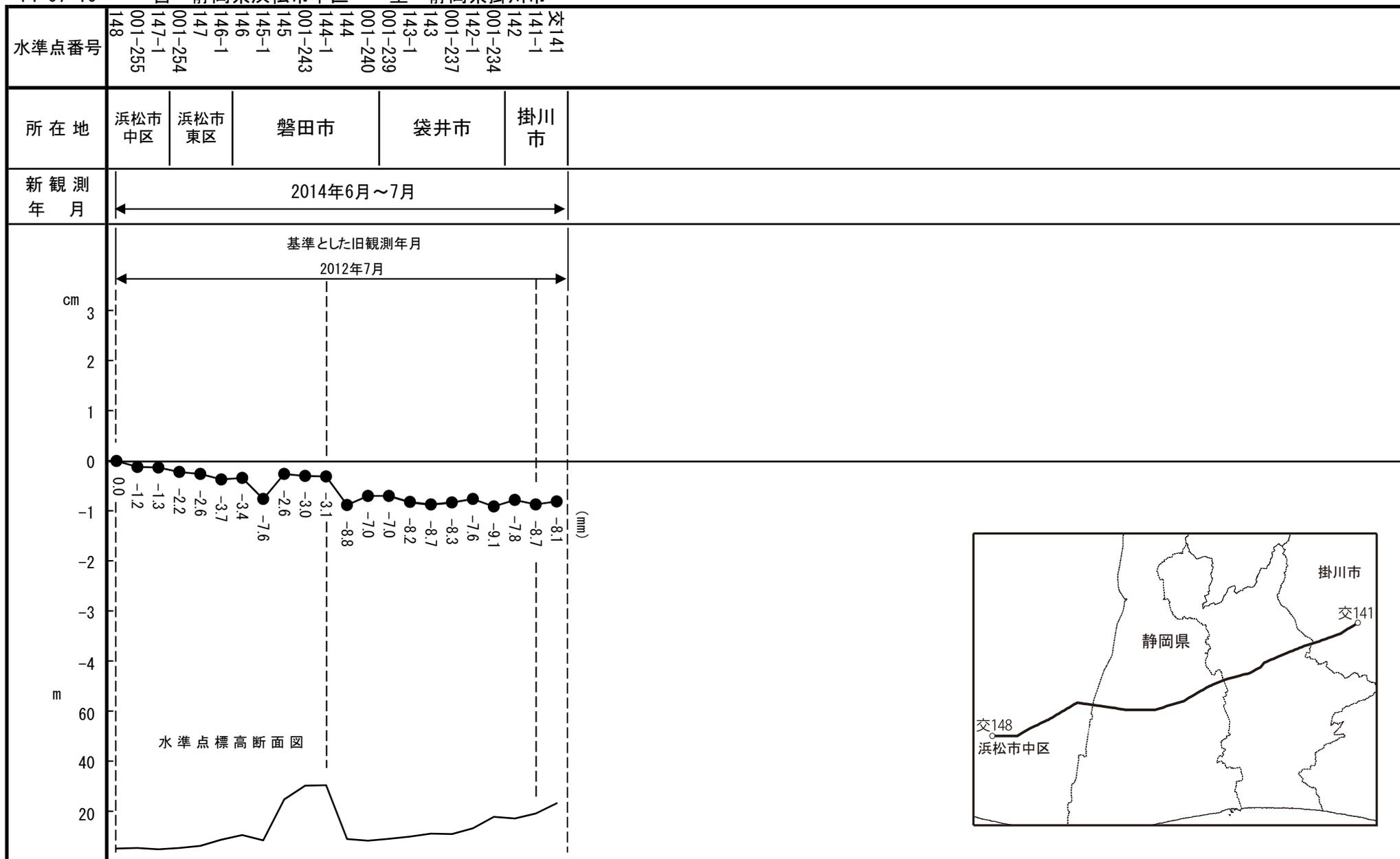
水準点番号	準基2130 観測基地 II 2604 東海橋動	
所在地	静岡県掛川市	
新観測年月	2015年1月 	
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 60 40 20	基準とした旧観測年月 2014年6月 	 <p>(mm)</p> <p>0.3 1.2 -0.6</p>
	水准点標高断面図	

14-07-09 自 静岡県浜松市中区 至 静岡県御前崎市

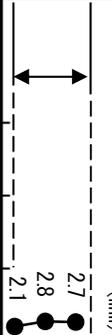
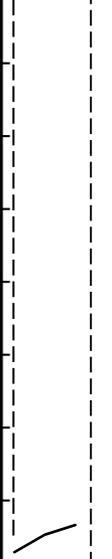


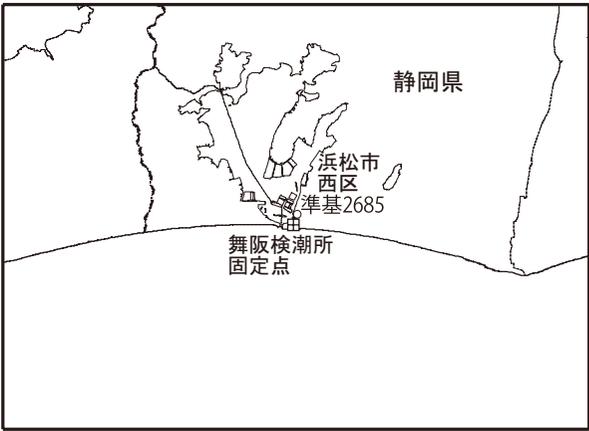
14-07-10

自 静岡県浜松市中区 至 静岡県掛川市



14-07-12 自 静岡県浜松市西区 至 静岡県湖西市

<p>水準点番号</p>	<p>舞阪検潮所 舞阪 固定点 検潮所 舞阪 水準点 舞阪 水準点</p> <p>准基2685</p>
<p>所在地</p>	<p>湖西市 浜松市西区</p>
<p>新観測年月</p>	<p>2014年7月</p>
<p>cm</p>	<p>基準とした旧観測年月 2011年7月</p>  <p>(mm)</p>
<p>m</p>	<p>水準点標高断面図</p> 



14-08-01 自 岐阜県不破郡垂井町 至 岐阜県養老郡養老町

水準点番号	191-2 191 4671 4672 4673 4674 4675 4676																		
所在地	不破郡 垂井町 大垣市 養老郡 養老町																		
新観測年月	2014年11月																		
	基準とした旧観測年月 2014年10月																		
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 60 40 20	<p>水準点標高断面図</p> <table border="1"> <caption>水準点標高断面図データ</caption> <thead> <tr> <th>水準点番号</th> <th>標高 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>191-2</td><td>40</td></tr> <tr><td>191</td><td>22</td></tr> <tr><td>4671</td><td>18</td></tr> <tr><td>4672</td><td>18</td></tr> <tr><td>4673</td><td>15</td></tr> <tr><td>4674</td><td>12</td></tr> <tr><td>4675</td><td>10</td></tr> <tr><td>4676</td><td>8</td></tr> </tbody> </table>	水準点番号	標高 (m)	191-2	40	191	22	4671	18	4672	18	4673	15	4674	12	4675	10	4676	8
水準点番号	標高 (m)																		
191-2	40																		
191	22																		
4671	18																		
4672	18																		
4673	15																		
4674	12																		
4675	10																		
4676	8																		
<p>岐阜県 不破郡垂井町 191 養老郡養老町 4676</p>																			

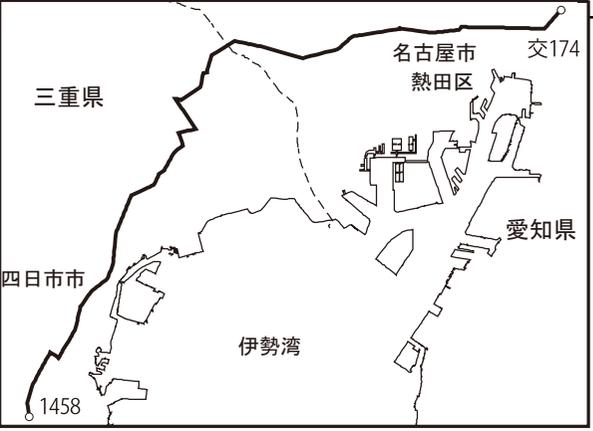
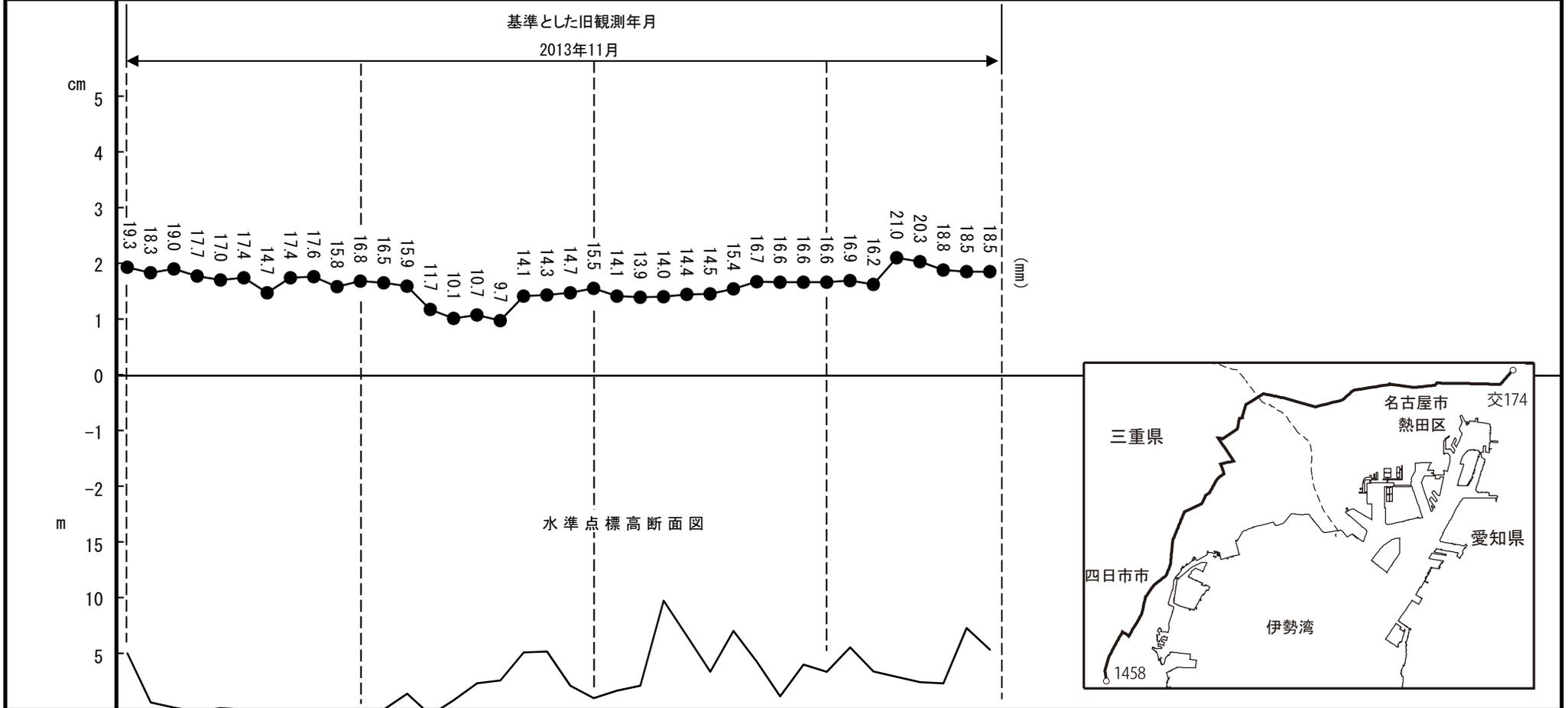
14-08-02 自 岐阜県大垣市 至 岐阜県羽島市

水準点番号	旧 4674 旧 4680 旧 4541 旧 4681 旧 4682 旧 2463 旧 4683 旧 4684 旧 3357
所在地	大垣市 安八郡 羽島市
新観測年月	2014年11月
基準とした旧観測年月	2013年10月~11月
cm 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 m 15 10 5	(mm) 6.2 5.2 4.2 1.7 0.5 0.1 0.4 0.7 -1.8 水準点標高断面図

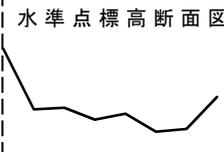
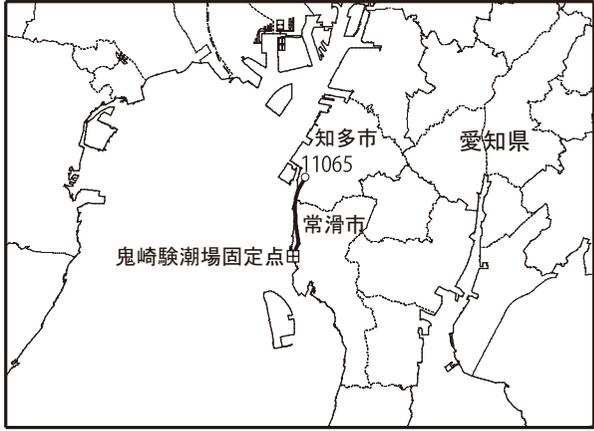
14-08-04 自 愛知県名古屋市熱田区 至 三重県四日市市

水準点番号	174-1 1480 1479 1478-7 1477 1476-7 1476 1475 1474 1473 1472 1471 001-377 001-378 1470 001-379 001-380 001-382 1467 001-383 001-384 1466 001-385 1465 1464 1463 001-391 1462 001-393 1461 001-396 1460 1459 1458 準基1565	名古屋市熱田区 名古屋市港区 愛知県朝日町 弥富市 三重県桑名市 三重朝日町 四日市市
-------	--	---

新観測年月	2014年10月~11月
-------	--------------

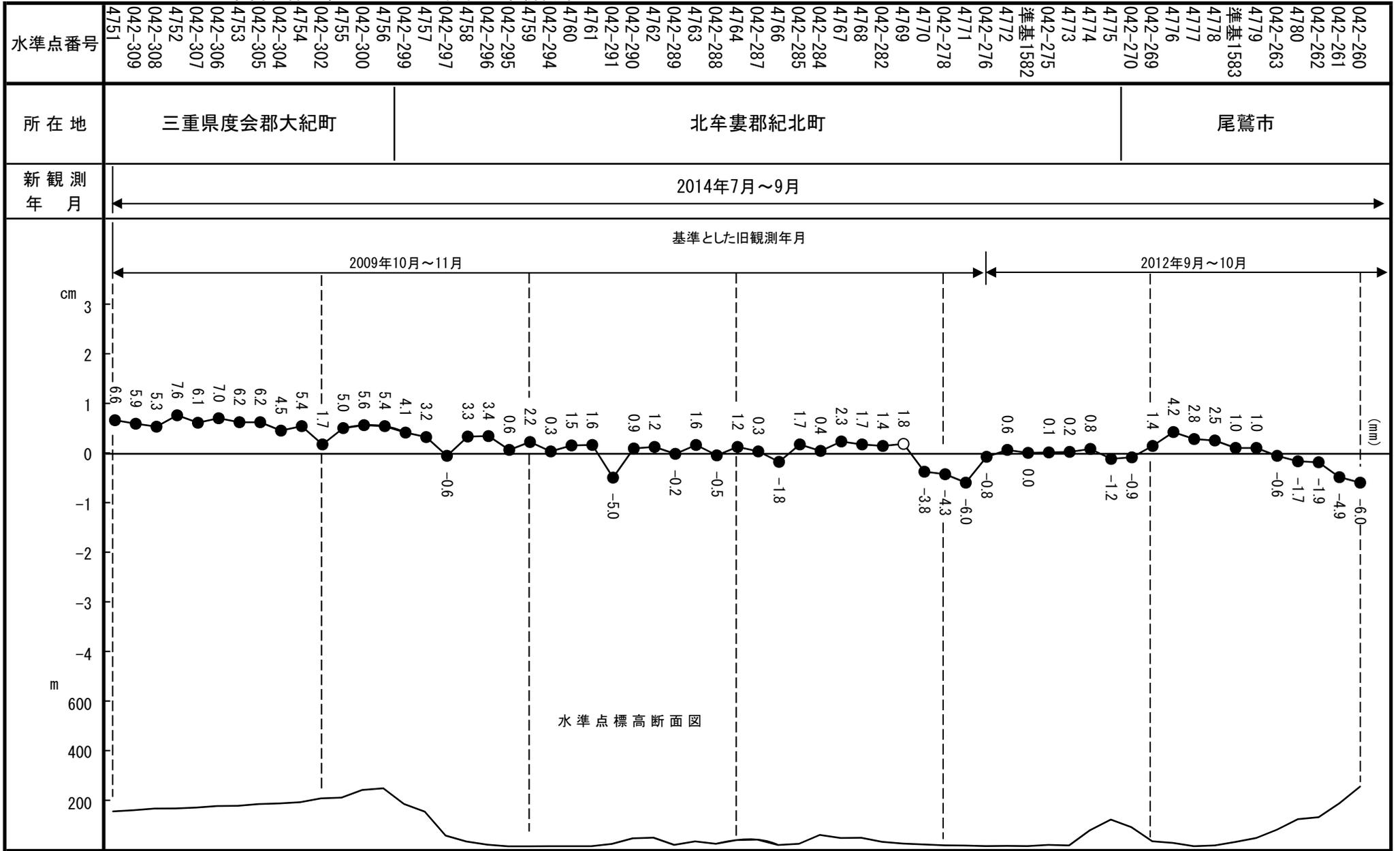


14-08-05 自 愛知県知多市 至 愛知県常滑市

水準点番号	11065 II 995 II 1064 II 994 II 1063 II 993 第18号 <small>鬼崎 驗潮場 固定点</small>	
所在地	愛知県 知多市	常滑市
新観測 年月	2014年11月 	
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 15 10 5	基準とした旧観測年月 2013年11月 	(mm) 1.4 1.2 1.1 1.9 0.0 -0.1 -0.1 -0.2
	水準点標高断面図 	

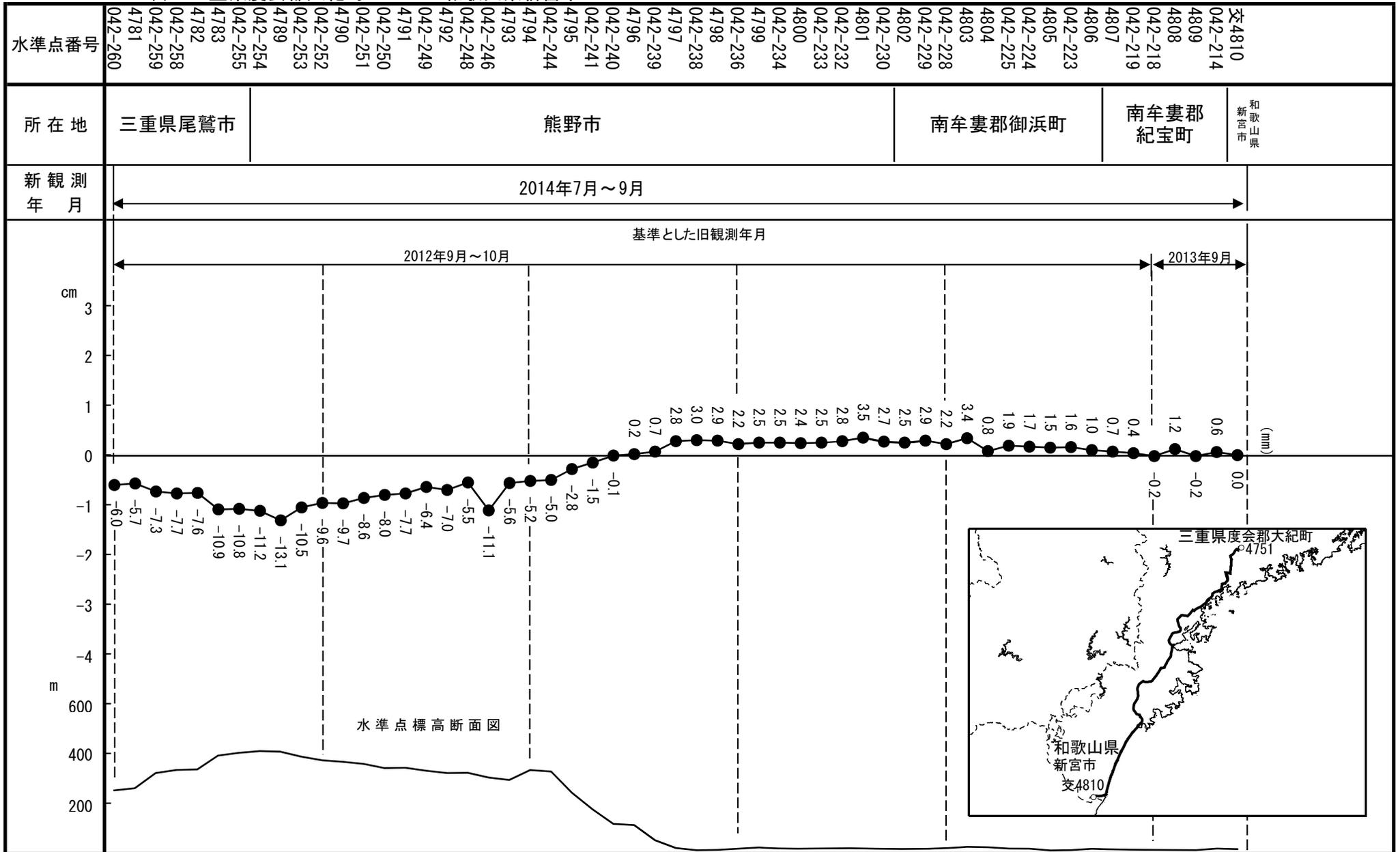
14-09-01

自 三重県度会郡大紀町 至 和歌山県新宮市



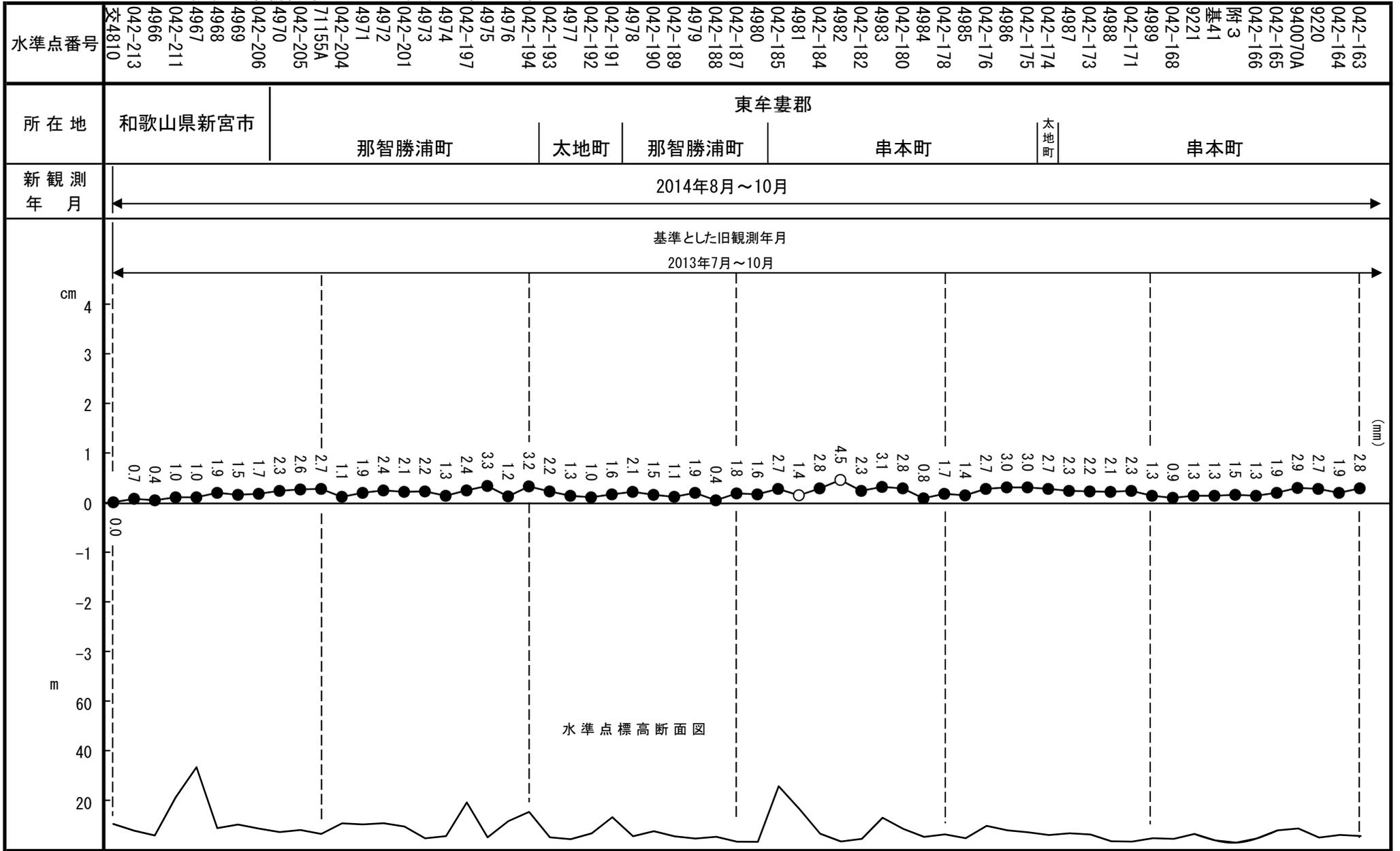
14-09-01

自 三重県度会郡大紀町 至 和歌山県新宮市



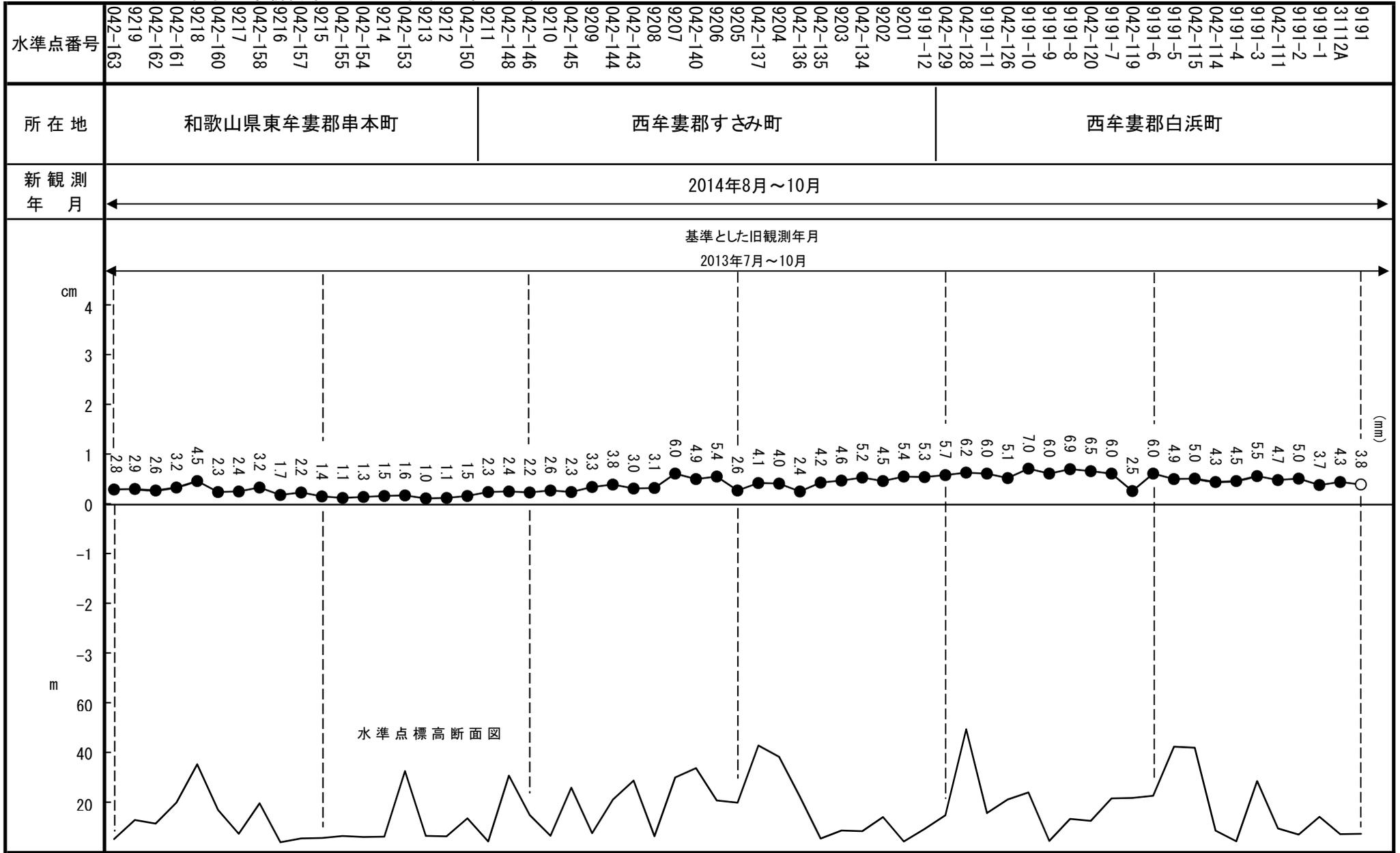
14-09-02

自 和歌山県新宮市 至 和歌山県田辺市



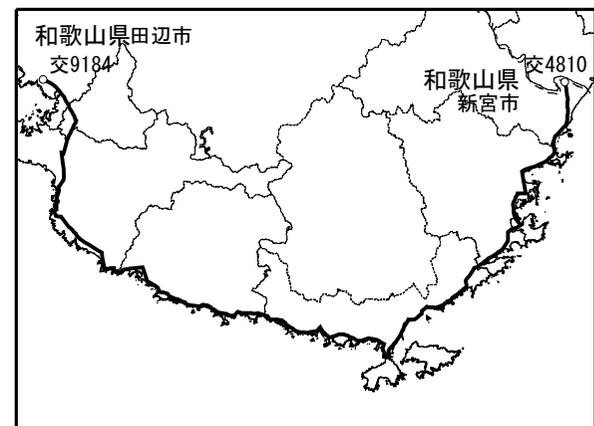
14-09-02

自 和歌山県新宮市 至 和歌山県田辺市

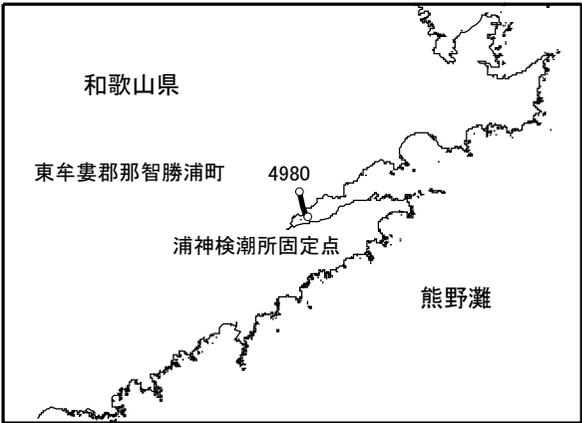


14-09-02 自 和歌山県新宮市 至 和歌山県田辺市

水準点番号	交9184 9185 042-097 9186 9187 9188 9189 9190 042-106 042-107 9191
所在地	和歌山県 西牟婁郡 白浜町 田辺市 <small>西牟婁郡 上高田町</small>
新観測年月	2014年8月~10月
cm 4 3 2 1 0	基準とした旧観測年月 2013年7月~10月
m 60 40 20	(mm) 5.7 5.7 5.2 4.4 4.4 5.8 4.2 5.2 4.0 3.6 3.3 3.8 水準点標高断面図



14-09-03 自 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 至 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町

水準点番号 4980 <small>付浦 浦 属袖固袖 水検定検 準潮点潮 点所</small>		
所在地 和歌山県 東牟婁郡 那智勝浦町		
新観測 年月 <small>←→</small>	2014年9月～10月	
cm 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 m 15 10 5	<small>←→</small> 基準とした旧観測年月 2013年8月～10月 2.5 3.2 1.6 (mm)	
水準点標高断面図 <small>└─┘</small>		

14-09-04 自 和歌山県東牟婁郡串本町 至 和歌山県東牟婁郡串本町

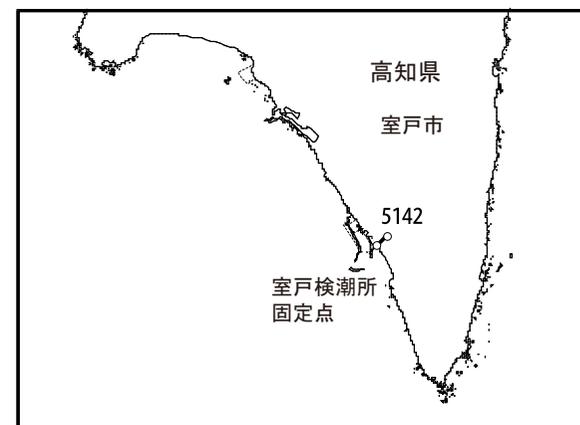
水準点番号	附 3 串本 検潮 所 固 定 点
所在地	和歌山県 東牟婁郡 串本町
新観測 年月	2014年10月 
cm 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 m 15 10 5	基準とした旧観測年月 2013年10月  (mm) 1.5 1.3  水準点標高断面図 

14-09-05 自 和歌山県田辺市 至 和歌山県田辺市

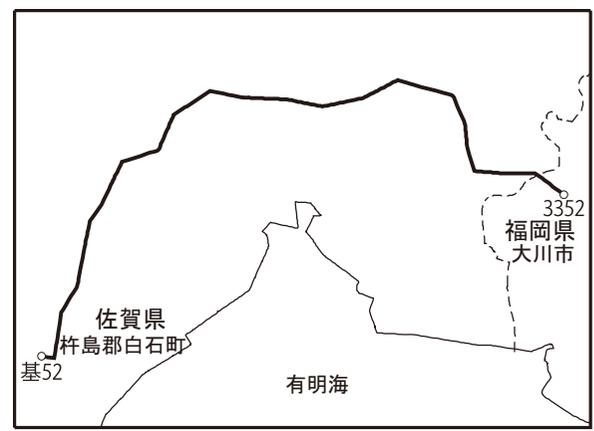
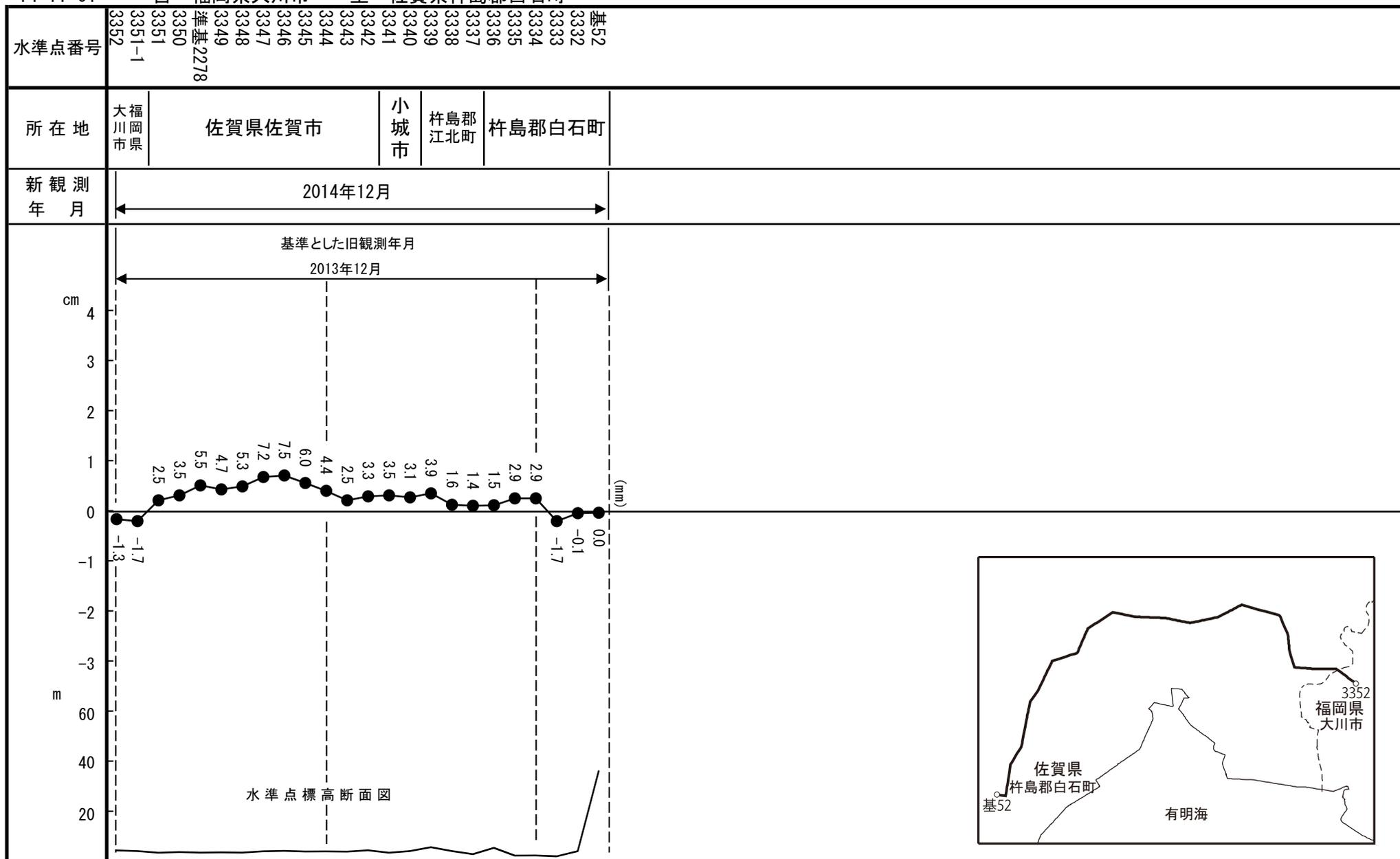
水準点番号 9186 <small>付白 白 属浜固浜 水検定検 準潮点潮 点所 所</small>		
所在地 和歌山県 田辺市		
新観測 年月 <small>←→</small>	2014年10月	
cm 4 3 2 1 0 -1 -2 -3 m 15 10 5 水準点標高断面図	<small>←→</small> 基準とした旧観測年月 2013年9月～10月 (mm) 4.4 5.1 5.4	
<div style="text-align: right;"> </div>		

14-10-02 自 高知県室戸市 至 高知県室戸市

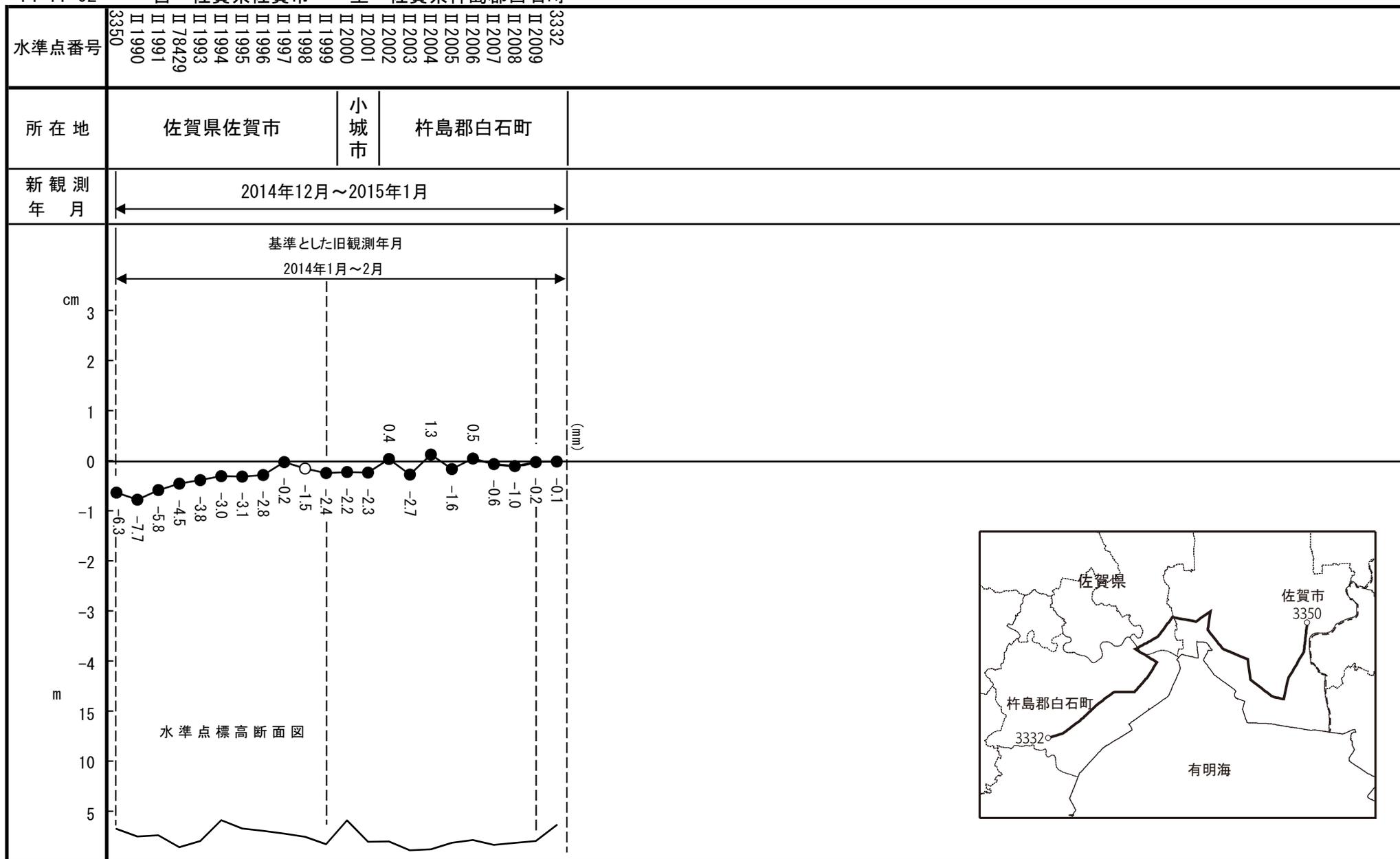
水準点番号 5142 付室室 属戸固 水検定 準潮点 点所潮		
所在地	高知県 室戸市	
新観測 年月		2014年10月
cm 3 2 1 0 -1 -2 -3 -4 m 15 10 5		基準とした旧観測年月 2013年10月  (mm) -8.7 -8.7 -8.8 水準点標高断面図



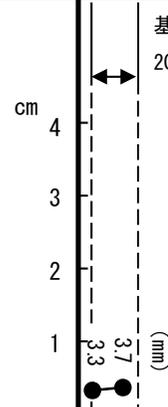
14-11-01 自 福岡県大川市 至 佐賀県杵島郡白石町



14-11-02 自 佐賀県佐賀市 至 佐賀県杵島郡白石町



14-11-03 自 佐賀県佐賀市 至 佐賀県小城市

水準点番号	3342 II 2000
所在地	佐賀県 小城市
新観測年月	2015年1月
	<p>基準とした旧観測年月 2014年1月</p>  <p>(mm)</p> <p>3.7 3.3</p>
	<p>水準点標高断面図</p> 